…作付段別は…米實收の見込…きない、之が爲農民の困憊は一方ならず延いて一般商取引は次第に閑散となり不景氣を呼ぶに至つた然れど米は內…

十年度棉作付段別は…で既に開花期に入り學分を催したので作柄も著しく不良に陷り地方にあ…りの盛況を呈した商況も遂の如くで棉花資金の需要比較的少なかつたが米穀資金は日に逼迫の度を增し用來…

## 大田の米穀仕向地

【大田】大田より昨年十二月中米穀大豆等の仕向地別及數量を聞くに仁川玄米三等六十四叺白米一等八叺三等米二等百叺永同に白米二等十一叺三…百七十八叺白米一等三叺大豆三等七…十叺鳥致院に玄米三等五百七叺論山に米三等六叺白米二等一叺和歌山に白…等十叺白米三等四十…木浦に中…

## 文興私立普通學校設立

【義州】本道文興教育所在地は揚面長の地方有力者と協議し文興文岳…多少敎授に心得あるもの二名を招聘…は住民の向學心旺盛なる…として…米穀教育機關としては書堂一ヶ所ある兩洞內にある二ヶ所の書堂を併合せし客年十二月十五日より開校したる

…米穀か十一萬七千五百十五叺…千五百十九叺であつた

## 新義州の交月移動

【新義州】新義州府の調査に依る…

# 京城日報

定價 一ヶ月金一圓二十錢 三ヶ月同三圓五十錢 六ヶ月同六圓五十錢 郵券代用一割增
廣告料 五號十六字詰一行一圓三十錢 特別同二圓 六十錢 二號八字詰同二圓
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通二丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番 振替京城三〇〇番

## 國民の幸福を基礎とす

鐵道大臣　元田肇

過激思想は之が蔓延を保持する上に最も嚴重なる取締なるが故に、宜しく撲滅して其の跡を絶つべきは勿論、又其の發生の源は彼等の如何に依り國の繁榮が或は之に反するが如き場合は、極力之を濟はざるべからず。而して彼の勞資爭鬪の如きは所謂經濟組織に恐るべきものなれば、之が防止に努力を要するは言ふ迄もなき處にして、彼の自己の命を貸與し即ち當事者甘諾上の技術に於てすら、其の利息に對しては制限法を設け、國家は之を制限せるが況んや勞資關係に於て假令自己の資本を以てするも勞銀のみを支拂へば剩餘利益の全部は悉く資本家の獲得すべきものに非ずして其幾分を又勞働者に分配すべきは當然なり。故に國政と雖も亦此に於て勞働の事に考慮を要し、而して漸次國情に從つて歩を進めむに恐らくは過激思想を誘引すべき事なかるべく、然も急激の態度改變は深く戒むべき處にして、漸を追ふて進めざる可からず。

然るに彼の議會に於ける普選提唱の如きは實に亂暴狼藉の沙汰にして其國情國利を顧らざるも甚だしと云ふべく、剩へ之に附和雷同するが如きは徒に思想混亂の結果なるべし。即ち一例を擧ぐれば斯かる附和雷同の勞働階級者數名、予に對し政友會が普選を尚早とせる所以を糺さるに當り、予等は今や言論の時代は過ぎて實行の必要ありと感動するも思はざるも甚だし、予が眼を防はば國の友人として眞面目に語せんと努へ說きたる處、約の如く予を防はし普選即行を說きて容易に下がらず、依つて予は自ら予等の目的は恐らく普選には非ず、普選によりて國家の制度を改正せむとするに在らむか、今日は尚ほ不可なり。假令之を實行すとも予等の代表が買收されざるか否や、觀念の存する時代は深く考慮を要す。或は恐る普選實行が却て予等の不利たらむ事を、而して政友會に於ては漸進克く過ち無からむとするに在りて努力しつゝあるは、彼の所得税改正に徴するも明かなるべく、即ち八百圓を超過するものに百分の一を賦課の低率なる一部に於て、四百萬圓を超過するが如き資產階級に對しては實に百分の三十六なる高率を課し、剩へ勤勞所得に對しては六千圓迄は十分の二を減じ、六千圓以上一萬二千圓までの收入多きは十分の一を減ずる等、或は扶養義務者の減税の如き低級所得を保護せるは之れ漸進的穩健なる社會政策に非ずして何ぞや。政友會は斯の心を以て漸次進まむとするものにして、予等妄に普選を高調せるも今若し實現を開く場合は、資本家或は代議士にして果して、惡しき予等の意に副ふや、彼等頻りに眼を豬てゝ、予等の人格を有せるや、と時々之に反駁せ度に注意せるが如く、遂に予が顧る眼きて、先生は社會主義者なりや、と質問を發し、所謂過激思想と誤解せるが如きにより、予即ち社會主義とは動もすれば混同と誤り易し、其誤は顧る可からず、と述べ斯くして流石頑も動なり彼等も、遂に政友會の漸進穩健なる意志の在る處を諒解して去れるが、荷くも國家の政策は國民の幸福を基礎とし之に對して調和の設備を施さざるべからざるが即ち之れ過激思想撲滅の要諦也（完）

## 言論界

### 陸軍の制限如何

【國民】羅府會議は主催者が戰備制限會議と云つて居たに拘らず、海軍の縮小だけに止まつて陸軍に及ぼされて居ない。その制限も僅に主力艦隊に止まつて居るのは今更羊頭狗肉の譏りを免れない。陸軍は海軍と其の上の相違から國際會議で取り極める事は困難でも、之を自發的に縮小することは困難でない。特に參謀本部廢止論も…楷子に依り、…首相として…業として五萬の…陸軍を縮…聰明された事は…時機を得て居る。其議論も有らうが區々た…ず實行を希望するのであるし、徒らに意見を出して實行しないと云ふ高楷子の國が此問題にも出るならば、內外共に信用を失ふ事を忘れてはならぬ。大戰後に鑑みても平素多數の常備兵を置く必要のない事は明かである。國防の最少限度まで縮小するのみならず、其の行使に於ても合理的に且經濟的にして、西伯利出兵の如き愚を憤まねばならぬ。

## 隈侯逸話

▲侯が眼を失ふ前、盛んに民間に散歩へ出て步いた頃、野田大塊、福地源一郞、白井新太郞等と一處に侯に從いて步いたもんださうな。▲それで野田さんが遞相になつた當時、或る新聞記者の士の會合で、隈侯非常に喜んで『ヤ！野田君ナツタネ』と祝詞を述べて從いて『之は僕から見れば子供のやうたものでした』と、頻りに紹介の勞を取つたとは遞相の直話。

## 支配階級と智識

【時事】大隈侯が旺盛な知識慾を以て自己を教育したとは周知の事實であるが此一事を以ても侯が並々の老政治家でなかつたとは知れる。世間中流の政治家實業家の中には學問的智識に對する興味の念を缺き自身によつて實際家たる自己の誇りを示さんとする譏も少くない。これでは時代に盲目であり、淺薄な常識であるとは當然と思ふ。彼等の常識は例へば社會主義は總て危險思想であり勞働爭議は煽動家の仕業であると考へる程度のものである。聞けば高橋首相、三土藏相も讀書の餘暇なきを歎いて居るとか、この心懸けは實に頼母しい。然し餘暇があれば讀むと云ふは甚だ怪しい。世の暇なしと云ふは讀むに行はれる物の宴に列する餘暇はもつて居る。現代の支配階級の能率增進法は彼等を恐怖より救ひ知識に對する不消化症又は嫌厭性より救はねばならぬ。

## 別天地

東京より　目黑行人

◆六日の寒入前後は內地は異常の寒さで、東京ですら午前六時に氷點下五度二分など云ふ低温に達し、北海道の旭川では氷點下二十五度と云ふ稀有の現象を見、佛國にては連日の大吹雪、テッセル蘭西班牙までが頗る大騷ぎを演じて居る。併し『時』は爭はれないもので日比谷公園の梅はもう蕾の綻びそめたのすらある。伊豆の大島からは赤い椿が咲いてゐますとの消息すらあつた。

◆『時』と云へば日本に太陽暦が行はれることになつてから今年で丁度五十年、半世紀を經た譯であるが、然らば太陽暦は眞に實際日本で行はれて居るか。政府官衙や學校などは正確に規正に所謂新暦を遵奉して居る。都會地でも正月だけは新暦だが其他の年中行事は依然舊暦で、足を一寸郊外に入れると正月すら一ヶ月後れの舊暦である。新聞ですら今猶九星を掲げなければ讀者の受けが惡い。此意味に於て日本國民はまだ日本の正朔を奉じてゐない譯だ。心細いではないか。

◆四方拜、元始祭、政治始、新年宴會、消防出初、陸軍始、御講書始、御歌會始等宮中其他の行事は規則正しく行はれては居るが、之を承けて初詣、恵方詣り、初水天宮、優春戀詣等なども規則正しく盛んに少しも衰へずに行はれて居る。凡そ何時になつたら是等のものが廢れるのか今のところ一寸見當がつかない。或は永久に行はれるのではないか。社會は進歩したとか思想は變化したとか云ふが又から云ふ一面もある。

◆ニュオン、ジヤックの旗は太陽の沒することなき世界各地に亙る各領土に翻へつて居るが、翻つて英本國の有樣はと見ると、ウエールスは依然ウエールス、スコットランドは依然スコットランドで、愛蘭は依然愛蘭たるとは今更申すまでもない。風俗も習慣も言語も人情も英蘭とは必ずしも同一ではない。等しく英語を話す英本國民であつても第一アクセントから違ふ。其の融合同化は難々六ヶ敷ものと見える。或は不可能かも知れない。日本だつても今猶藩は藩、縣は縣だ。或地位や職業に關しては日本國民全部にまだに其の均等はないくらゐだ。

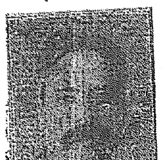
◆學生時代から其後の生涯の大部分を外國に送つた或日本人は、平素生活の様式を殆ど總て西洋式にしてゐたが、外國で大患に罹つて久し振に食慾のついたとき、最初に口にしたものは日本のお粥を梅干とであつたさうだ。人間は何としても地金を脱する譯にはゆかぬものと見える——物質的にも、精神的にも、感情的にも、知識的にも——そして見ると植民地の統治と云ふことは々容易でないことが想像される。…心の注意も要るし、永さく〜續る譯である。

## 文壇の現狀（三）

加能作次郎

私は決して現在の文壇に滿足して居るものではない。月々發表せられる作品でも一向實の入らない加減に間に合せの、だらけきつた駄作や惡作が隨分多いことを知つて居る。多くの作家達が、疲れ且つき詰つて居るやうな形勢の見えることを否定することは出來ない。そして私自身これではいけないとも思つて居るし、文壇の一部に瀰漫して居る濁つた空氣に對しても、憤慨に堪へないものもないではない。だからそれに對しては忌憚のない批評論議の加へらるゝのは尤もでもあるし、また必要だとも思ふ。常に現狀打破を叫びつゝ文壇に清新溌剌たる空氣を注入することは必要である。しかし何處までも眞面目に誠實に、そして親切であつて欲しいのである。私的感情や利己的偏見から暗からつけることをのみ能事とするやうな偏狹な態度を好まないのである。純粹な公明な態度で、誠意を以て正面から眞面目に呈する苦言には、隨つて敬意を表して傾聽するであらう。かくてこそ始めて人を動かし世を導くことが出來るのである。必ずしも文壇ばかりのことではなく、各方面の社會また然りである。ところが最近は、『なに、あんな奴等のなんか眞面目に讀んだり、批評したりする價値なんかあるものか。彼等みたいなものに對して親切や同情が要るものか、てんで成つて居ないぢやないか、墮落しきつて居る。あんな奴等を文壇から追ひ出せ。そして健全なる…眼を覺してやれ』と言つて息捲いて居るやうな調子が多い。まるで文壇爭霸戰を獵りでして居るやうなものだ。醜くまたすさまじい。

## 一日一人



### 理學博士　渡瀨庄三郎氏

現今動物學の泰斗として斯界に重きを措かれ、現に東京帝國大學理科大學に動物學同文科大學に生物學の教職に在るは理學博士渡瀨庄三郎氏で文久壬戌年生である。氏は東京の人、渡瀨源四郎の三男にして興農園主渡瀨寅次郎氏の令弟である。明治十七年札幌農學校を卒業し、翌同十九年米國に留學しドクトル、オフ、フイソロフヒーの學位を受け、更に獨逸に留學し、同三十一年英國ケンブリツヂ大學の開催に係る萬國動物學大會に招かれて參列し、歸朝後理學博士の學位を授けられ、同三十四年帝大理科大學の教授となり、現今其の職に在りて兩科の教授に任じて居る。


新聞雜誌通信記者養成講義錄
記者は無冠の帝王
學歷の制限無く男女の別無く
徒手空拳以て能く成功す、血燃ゆる若き人々よ本校に學びて一躍堂々たる記者となれ
操觚通信學校
東京巣鴨上駒込八四七　電話九段三五七七番

職業
◎熟練三圓位
東京特許品無資本で出來る男女自宅にて…
豊國社本店

直接傳授　通信教授　會員募集。說明書進呈（寫眞入の立派な說明書は無代）
心靈哲學　靈明行道
（一）眞美靈妙なる宇宙の大哲理（靈明學）と、（二）大金剛身を得る靈力自在術（靈明術）と、（三）神通自在の奇蹟を現す大靈術（靈明法）の作用で靈明行道の修得者は忽ち神人となる。
東京市外入新井町不入斗三八三　心靈學會

急告
瀬戸引鍋　洗面器　茶瓶　製造販賣
其他琺瑯器具一切製造販賣仕り候間多少に拘らず御注文願上候
朝鮮京釜線大田邑本町
朝鮮琺瑯器製作所

南米アルゼンチン國立農園牧場會社派遣
農業技手養成講義錄
本校卒業生は資格を得て渡航し…
海外農藝通信學校
東京小石川…

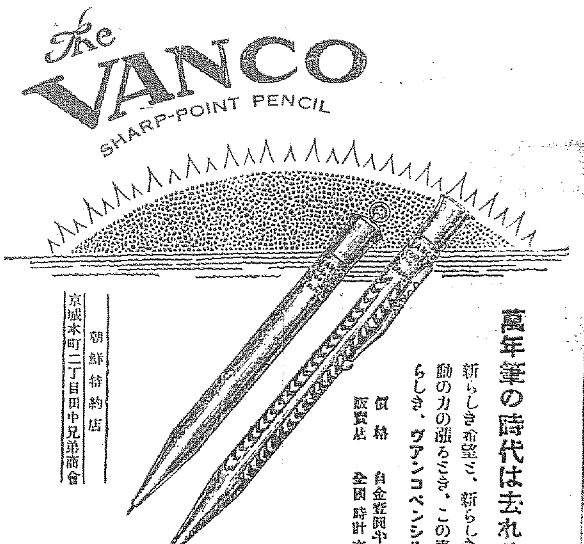
大正十一年　當用　懷中日記賣出し
家計日記　婦人日記　…
大正十一年（早見）御家寶
京城本町　振替…　ウツボヤ書籍店

兩誌二月號出來
定價各卅錢
東京 大阪 時事新報社

新時代が生んだ理想的高級繪雜誌
コドモノクニ
二月號出づ
賜澄宮殿下台覽　各宮殿下台覽
繪雜誌の人氣は…今や全く高級繪雜誌コドモノクニに集る
…その特色…
●斯道諸大家揃ひの分擔執筆
●色彩が美しく字句の注意周到
●判が大きく紙が厚くて上等
●頁が多くて印刷製本が精巧
コドモノクニは子供の智能情意を圓滿に發達させる『物言ふ玩具』『話す書物』と子供の教育に注意深き…
…この故に…
有識階級に最も推賞さる
本號の執筆諸大家　…
東京市京橋區南鍋町一　發行所 東京社
定價一部四十錢

株式會社 勸業債券月報社
公債株式債券に
簡易貸付
東京市麹町區内山下町（日本勸業銀行構內）

社會奉仕の仕方
川光二郎著
發行所 丁未出版社




萬年筆の時代は去れり！
新らしき希望と、新らしき活動の力の漲るとき、この素晴らしき、ヴァンコペンシルを
價格　自金壹圓中…
販賣店　全國時計文具洋品店
朝鮮特約店　京城本町二丁目田中兄弟商會
發賣元　大阪　前美堂輸出入部

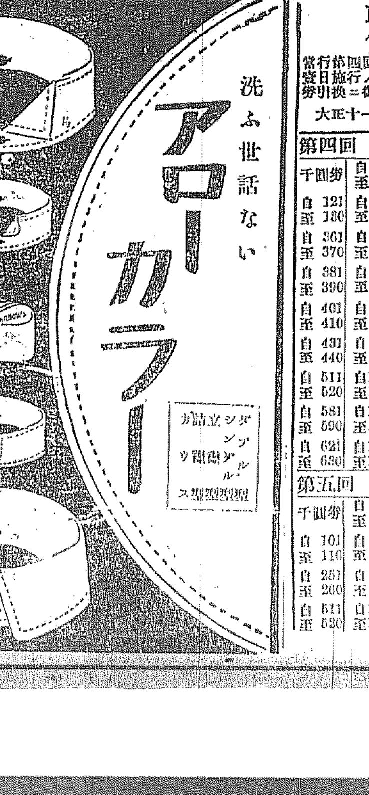
京城 大阪屋號
最新刊
…

自動車定期運轉
○平壤、江東、成川間、平壤、北倉
○平壤、順川、新倉間
…
▲販賣部
名勝古蹟案內隨時運轉
米國フォード自動車會社自動車及附屬部分品一切セールフレザー…
牛南自動車商會

山羊牧場

復習と受驗　二月增大號
大正十年度
全國中學校女學校實業學校
入學試驗算術問題模範解答號
本號ニ限リ定價金六拾錢
本號大附錄受驗者の玉手箱
算術の公式と模式的解法及

尋常五年六年 小學勉強カード
教材集錄　復習と受驗
發行所 東京市神田區表猿樂町二番地 南光社




發賣元 大阪 大崎組
朝鮮一手販賣店 夏川商店
水谷虎太郎


朝鮮殖産銀行債券當籤廣告

本月拾日抽籤償還ノ第四回及第五回債券當籤番號左ノ通リ

大正十一年一月　株式會社朝鮮殖産銀行

第四回（第二次償還元金五拾萬圓也）

| 千圓券 | | | | | 五百圓券 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 自671至680 | 自1541至1550 | 自2801至2810 | 自3391至3400 | |
| 自121至130 | 自691至700 | 自1621至1630 | 自2821至2830 | 自3471至3480 | 自81至100 |
| 自361至370 | 自711至720 | 自1861至1870 | 自2851至2860 | 自3531至3540 | 自301至320 |
| 自381至390 | 自761至770 | 自2211至2220 | 自2871至2880 | 自3721至3730 | 自341至360 |
| 自401至410 | 自831至840 | 自2291至2300 | 自2951至2960 | 自3921至3930 | 自441至460 |
| 自431至440 | 自1141至1150 | 自2331至2340 | 自3031至3040 | 自4071至4080 | 自721至740 |
| 自511至520 | 自1271至1280 | 自2581至2590 | 自3121至3130 | | 自801至820 |
| 自581至590 | 自1421至1430 | 自2601至2610 | 自3151至3160 | | 自1041至1060 |
| 自621至630 | 自1461至1470 | 自2711至2720 | 自3191至3200 | | |

第五回（第二次償還元金貳拾萬圓也）

| 千圓券 | | | | | 五百圓券 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 自811至820 | 自1181至1190 | 自1411至1420 | 自1701至1710 | |
| 自101至110 | 自841至850 | 自1271至1280 | 自1471至1480 | 自1751至1760 | 自101至120 |
| 自251至260 | 自911至920 | 自1351至1360 | 自1591至1600 | 自1811至1820 | |
| 自511至520 | 自1131至1140 | 自1391至1400 | 自1611至1620 | | |


受驗難關の開扉は
この「鍵」によれ
東京高等師範學校教諭　佐藤保胤先生著
最新刊　和文英譯の鍵
東京商科大學名譽教授　男爵神田乃武先生序
本書の著者は英語教授に約二十年間從事し練達の士、教壇上の猛者、を以て目せらるゝもの、其間英學生の非常なる努力と時間とを費すにも拘らず不滿足の結果に終るを同情し、之が救濟に關し多年研究の結果漸く英語は如斯學ぶべしとの確固たる自信に到達したるを以て、年來の蘊蓄を傾注し具體的に種々の問題に渉りて記述し、學習者に傳へんと試みたるもの即ち此の姉妹編『鍵』なり。本書の內容は敢て之を贅々せず、乞ふ先づ書肆の店頭に立ちて其の數頁を繰り以つて本書の眞價を知られよ!!
四六版總布裝 紙數二百八十頁 定價金壹圓四十錢 送料內地八錢
姉妹編　英文和譯の鍵
四六版總布裝 紙數二百四十頁 定價金壹圓四十錢 送料內地八錢
東京神田　株式會社 三省堂（振替東京一三五五五）

京城日報

## 逝に大隈侯の英靈を弔ふ

維新の元勲、新日本の建設者、明治大政を通じての大政治家、世界的偉人、侯爵大隈重信氏、一般國民の熱心なる快復の祈禱も遂に其効を奏せず、八十五歳を一期とし、去る十日、數十年來天下の風雲を呑吐せし早稲田の自邸に溘焉として長逝せし以來、早くも茲に八ケ日を過ぎ、今十七日國民葬に依り此偉大なる英靈を永へに葬り祭るべく日比谷公園に於て莊嚴なる葬祭の儀執行されんとす、亘範地に限ちて天地陰寂、頭目の風物暗澹として陽なく晏天亦自ら此曠世の偉人を弔ふに似たり、悲しい哉。

國ふに維新前後より勤王報國の志しを懷いて國事に奔走し、明天の事業を試みしもの鮮からずと雖も、大隈侯の如く終始進歩せる思想と卓越せる識見とを懷き、燦爛明察、克く時勢の趨勢と人心の嚮背とを悟り、常に輿論の指導者、警世の木鐸となり、以て國家社會の爲め貢獻せし政治家は故伊藤公を除き他に容易に之を求むる能はざりき、蓋し故伊藤公と大隈侯とは維新以來の二大政治家にして恰も我憲政史に於ける政界に於ける二大權威者として、其名內外に於ける常盤の如く、我が政界に於ける輝灼たるものありたり、されど晩年布衣の一平民として(後年山本內閣の後を襲ひしも)久しく早稲田の閑地に隱棲し而も老來意氣益々盛んに、颯然として高く自ら標置し、常に天下の風雲を批評し、宇內の大勢を是非し、兼ねて教育事業若くは社會事業に心血の力を傾注せし點は故伊藤公の遠く及ばざりし所なり、此の點に於て故板垣伯の生涯は侯と相似たる所なきに非ざるも其規模の雄大なる點に於ては侯に比すべくも非ざるなり。

侯は後世獲くも從一位に敍せられたるも、元來侯は人爵よりも天爵の人なり、外面の裝飾裏面の背景を借りて世に處し事を行ふが如きは侯の天分に非ず、侯は飽迄男性的にして且つ積極的なり、されば侯の在る所必ず熱辯あり、風雲あり、快哉あり、融して隱れては恐るべき潜伏力となり、發しては社會國家を動かすべき說服力となる、之れ侯の偉大なる所以なり、殊に侯は足一歩早稲田の地を出でずして外國に其名聲轟し外人の我國を訪づるゝもの先づ必ず侯を訪ふを常とす、大石正巳氏侯を評して曰く『東京市に淺草觀音のあると同樣大隈侯は日本の大觀音なり、早稲田は日本に來る歐米各國の政治家學者實業家其他有ゆる觀光客の必ず參詣する所なり、陛殿に上るもの本堂に詣づくもの或は親しく御本尊を拜するもの男女老若を問はず、夫々の希望を懷き夫々の願ひをこめて盛んに禮拜す、殊に門前市を爲し大に賑はふ』と、至言といふべし、唯侯の缺點は餘りに抱擁力同化力の偉大なる爲め時に名實相伴はざる場合あり、人氣を博して得々たるの嫌なきに非ざりしも之れ白玉の微瑕として敢て深く咎むるに足らざるべし。

抱擁力の偉大にして同化力の豐饒なる、近代の政治家中侯に比肩するものなかるべし、而も侯は終始政黨內閣を主張して論らず、今井立憲政治の基礎を確立せしは與つて侯の力に依るものと云はざるべからず、木戸大久保の殁後立憲政治下に大宰相たるの器を備へしもの故伊藤公と侯とあるのみ、唯故伊藤公は侯に比し幾分抱擁同化の力を缺く、侯は英國の政治家ヂスレリー又はグラッドストーンに彷彿たるものあり、ヂスレリーは有名なる保守黨にして而も其の施設行動動もすれば保守主義と矛盾する所ありしにも拘らず之が黨員は氏の抱擁力同化力に魅せられ一人として反對を稱ふるものなかりしと云ふ、要するに大政治家たるの第一資質は偉大なる抱擁力と同化力なり、稍々もの意見議論を綜解して、悉く之を自己の機關に綜合し以て大勢の趨と人心の向ふ所を明かにし進んで時運の進歩と思想の向上を圖らざるべからず、之れ大政治家たる一大要諦なり、此の點に於て侯は從來の我政治家中理想に近き人物といふべし、侯、器宇恢宏、識見高邁、加へて思想豐饒、如何なる問題、如何なる事柄に對しても意見を有せざるなく、假令其趣旨は深からずとも常に時に專門家を驚かす底の常識を有し而も一度口を開けば他をして魅殺せずんば止まざるの魅力を有す、されば侯は國民的外交家として近代の龜鑑と稱され、同時に國民の相談役として朝野の間に重きを置かれたり、之を聞く日露戰爭の際外國の新聞記者我外務省を訪ふ、當時當局の外政方針として記者連は當局者と接談を禁ぜられ之を以て新聞記者連をして反感を懷かしめ、從つて記者連は間々誤りたる通信又は誇大なる報道を本國に齎らし殊に日本の外交を誤解せしむるもの尠からず、當局大に狼狽し之が勸誘を侯に依賴す、侯即ち記者連を引き、之れ國民的外交の絶頂なるものといふべし。

侯が八十五年間に於ける經歷の事蹟は明治三年鐵道敷設、三年通貨の制定、大隈財政の整理、郵便貯金の開設、電信の創設等を重なるものとし其の他擧げて數ふべからず、實に餘りに顯著なり何れも我國民は侯の光輝ある偉跡の世に永へに記念とすべきを俟ちて之を座右の記念とすべきも、唯吾曹は此の永久忘るべからざる世界的偉人の英靈の永へに天さるゝ日に於て其生涯の一端を人となりの概要を摘記し以て逝ける偉人に對して深甚の弔意を捧げ同時に侯の偉大なる英靈の萬世永劫に亘りて我國家社會を守護されんことを祈ると云爾。(翠山)

### 支那膠州灣商港同意
再開會の交涉頗る圓滿
他は何れも難問題に非ず

【華盛頓十二日上田特約員發電】山東交涉は膠州灣全部を商港として開放すべしとの日本の主張に支那は同意したり唯右商港の行政權に就ては支那は全權を收めんとし日本は居留外人の發言權を得んとの主張にて議論したり外國も日本と同感なれば結局市參事會の組織により解決を見るべし再開後の交涉は頗る圓滿なりと斯て殘る山東鐵道及鑛山に就ては日支兩國政府より訓令あり次第決定すべく若し鐵道問題に解決せば他は難問題に非ずと見做さる

### 外國人既得權尊重
膠州灣開放につき

【華盛頓十五日上田特約員發電】膠州灣開放につき支那に居留外人の既得權を尊重し居留外人の利害に關する施政に就きては居留外人の意見を聽取する事に同意せり

### 膠州治權引渡同意

【華盛頓電報】日本は膠州の統治權を支那に引渡す事に同意したり

### 青島行政公文書支那へ交附

【華盛頓電報】日本全權は山東問題完全に落著するを待ち青島の行政上必要なる書類全部を支那に交附する事に決せり

### 戰艦處分方法變更

【華盛頓十二日上田特約員發電】戰艦處分に關する英米の爭議は英の提議に依り十二日決定したり其案六個の內三個を削除し沈沒破壞又は射擊の標的の三項に限れり

華盛頓會議

### 米、協約不調印否認
山東問題と米國

【華盛頓十二日上田特約員發電】一部には山東問題決定せざる限り亞米利加は海軍協約に調印せずとの說傳へられ居れるが米國當局は之を否認し居れり事實ヒューズ氏は山東問題は會議以外として勿論除外し支那問題西伯利問題には一切手を觸れずと消息通語り居れりと稱され居れり

### 德川全權陳述書を發表せん

【東京電報】德川全權は三十日頃橫濱着豫定なるが到著と共に華府會議に於ける總ての誤解を一掃する爲め諸問題の經過を詳らかにせる極めて長文の陳述書を發表すべしと

### 佛國內閣組織

【巴里十五日發電至急報】佛國內閣左の如く組織されたり
首相兼外相ポアンカレー▲法相バルツー▲內相マヌリー▲藏相ラサン、エリー▲陸相マヂノー▲文相レオン、ベラール▲海相レイベルチ▲解放地事務レイデル

### 實業青年娛樂會

(內地側五十圓歡迎二十)の步調を二[illegible]として居るそうして今年度第一回[illegible]は既に一千七百名を收容し會場は八[illegible]に現代を誤解したもの小供のバ[illegible]拍手に終り最後の喜歌劇女軍出征は[illegible]

### 攝政宮殿下還啓

【東京電報】沼津御用邸に御靜養中の攝政宮殿下には愈〻十五日午前八時二十五分御出門珍田大夫奈良武官長以下供奉同八時四十分沼津驛御發車(臨時列車)午後零時十五分東京驛御著車牧野宮相以下の奉迎を受けさせられ御機嫌麗しく霞ヶ關離宮に還啓相成りたり

### 陸軍定期異動

【東京電報】陸軍定期異動は每年四月十二月の二期に亘り發表され居り大正十年後期十二月に於て始め相當の範圍に亘り異動進級ある豫定なりしが豫算關係により其一部分のみを發表し更に殘部を發表する事に內定したるが愈來る二月上旬に於て異動進級の發表を行ふべく目下人事局補任課に於て整理調査中なるが大佐より少將に進級するもの赤井大佐以下約七八名にして大佐以下各科將校にも大異動あるべしと

### 孫督軍更迭決定

【奉天電報】張作霖氏は孫吉林督軍に對し兎角面白からず孫氏の態度冠の如くなるが今回の[illegible]意ある事態の如く[illegible]愈〻孫を更迭せしむるに決したり後任は齊々哈爾護軍使[illegible]氏と內定したり

### 陸相更迭か

【東京電報】陸軍次官尾野中將は來る四月陸軍大將に親任せらるゝに決定し居り同時に山梨現陸相の後を襲ふて陸相と爲るべしと這は次官就任の際山梨陸相との間に默約成れるものにして山梨陸相は政治家としての器に非ざるより一時軍事參議官となり秋山現教育總監の後を襲ふて教育總監となるべしと觀測されつゝあり

### 支那公使更迭

【上海電報】駐米支那公使陳錄氏辭職し後任は胡惟德氏其後任は劉鏡人氏就任すべしと

### 米減收
米價高騰と調査

【東京電報】農商務省の發表に係る昨秋來の實收高に就ては總計五千四百六十萬石なるも事實蝕入後に於ける總計は實に二百八十萬石の減收を免れざる事情にありと稱せられつゝあるも仄聞する所によれば豫想高は既に平作に比し二百七十八萬石前年に比し八百五十六萬石の大減收なるに更に右二百八十萬石の大減收にては自然米價昂騰を招致するの虞ありとし大藏省當局にては目下對策に關し秘密裡に調査中なりと

### 實業團グ市視察

【倫敦電報】日本實業團一行はフィト離港附近の內四ケ所を視察しグラスコ市長及び市會の主催にかゝる午餐會に臨みたるが之れにてグ市の訪問を終りたり

### 佛文化講演會

【東京電報】後藤東京市長は來朝のジョッフル元帥歡迎を兼ね佛國文化を市民に紹介するため諸名士に依賴し市協催大講演會を催す事となり第三日目ジョッフル元帥の臨席を得て講演會の暮餘講演後活動寫眞會を開き佛國の特殊フィルムを映寫觀覽せしむる事とせり
[illegible]一行は一月三日[illegible]十七日朝橫濱入港の豫定なる旨[illegible]會本部に無線電信ありたり

### 石黒議員敍位

【東京電報】貴族院議員石黒五十二氏逝去に先ち病氣危篤の報天聽に達するや十四日附を以て左の如く特旨敍位の御沙汰ありたり
正四位勳二等 石黒五十二
敍從三位(以特旨位一級被進)

### 憲政會の意氣込

【東京電報】憲政會にては愈〻四十五議會に臨むべく準備を進め再開期即ち十九日大會を開き秀嶋ひをなす筈なるが原首相の兇變以來同黨の內外に宛氣橫溢するものあり今期議會を以て現內閣最後のものたらしめんと意氣込み居れり

### 本田親濟男卒去

【東京電報】貴族院議員本田親濟男は喘息にて十四日卒去せり

### 總監東上延期
十七日夜新年宴會

水野政務總監は十七日朝東上の豫定なりしも延期し同夜は總督府各課長以上の高等官を官邸に招待し新年宴會を催す由尚東上は數日後なるべしと

### 川原林兩氏歸朝

【東京電報】政友會總務川原茂輔、[illegible]と

### 朝鮮に騎兵旅團移轉
陸軍省の計畫

陸軍省にては大正十一年度に於いて朝鮮に騎兵一個旅團を移轉すべき計畫を以て之れが豫算を大藏省に要求せるが協出の餘地なき爲め遂に中止の已むなきに至れり斯く陸軍當局の騎兵獨立旅團の朝鮮移轉計畫は數年來の懸案にして殊に朝鮮方面は最も敏活行動を要するものあり取り分け北鮮方面は大に警戒の要あり是非共騎兵隊の如く敏活なる兵の駐屯に待たざる可からざるを以て陸軍は目下の事情に鑑み可成的急速に移轉實現を要するを以て更に豫算を捻出し明年度に於いて又々交涉を開始すべき意嚮なりと斯く移轉地は略會寧にて旅團は獨立に騎兵聯隊二個にして其經費は約二千萬圓內外にして二年乃至三年の繼續事業となる筈なりと(東京)

### 來年度より總督府に衛生部新設
部長は勅任官―總督府官制改正

總督府には從來警務局衛生課をして衛生上の施設をなさしめ居れるが衛生機關は警察機關と同時に之が監督機關をも擴張するの必要を認め大正十一年度から現在の警務局衛生課を擴張して獨立の衛生部となし部長には勅任官を任命し其の下に從來の如く課長技師等を置くことに決定し明年度豫算に之が經費を計上したので今期議會を通過せば直に總督府官制を改正して之を實施する筈である尚部長は多分部內から任命を見るであらう

### 炭層石炭利用に就て
川鍋殖産局事務官談

總督府明年度豫算中勸業に關する施設に關し之が調査試驗費として四十萬圓を計上されてゐるに付川鍋殖産局事務官は左の如く語つた『一國の富源を開拓するには何うしても工業の力に依らねばならぬ、然し工業の隆盛を圖るには
第一に動力を 要さねばならない、然るに斯下の朝鮮では有力なる水電の存在することができない之れに代るべき火力の必要が起つて來る、茲に於て半島の石炭が如何に重大なる任務を帶びてゐるかゞ自明となる次第である、本府の調査によると全朝鮮に於ける石炭埋藏量は無煙炭六億噸を以て豫想される、內平南の野に埋藏せる無煙炭である他に求め難き良質の無煙炭で實に世界的寶財たるを誇り得るものであるが他の七割乃至八割は北鮮の所謂褐炭で必ずしも其良好なるものでなく
未だ褐炭の域 を脫しないものゝみである、されど此等褐炭の內にも彼の九州に於ける二等炭と大差色のない良好なるものもあるだから調査の歩が進むに於ては意外な良質炭を發見するに至るかも知れない狀態にある、想ふに朝鮮の鑛山は漸次開發さるべき運命にあり隨つて未だ交通の便が徹底しないのと充分なる資力と技術の缺乏狀態にあるが爲め調査不充分の憾みなきを免れないがそれ丈け將來が有望だと見て差支あるまい從つて斯業の興隆を期する爲め先づ鑛量の調査を進め一方石炭の利用方法、燃燒其他の研究を完成し心ある企業家の便に供するのが我等當局者の任務である明年度豫算に石炭の試驗費として四十萬圓を計上されたのも恐らく此が爲めであると信じて居る然し技術的徹底を期する研究を遂げるために果して何の程度に人員を增加するか其他內容の詳細に就ては目下余の記憶に存してゐない云々

### 日英同盟への訣別(二)
在華府特約員 上田碩三

四國協約の實質が日英米三ケ國を主とし佛國は恰も從の如き觀ありとも佛國代表の呼びは常に悲痛である。その悲痛なる呼びが尚は今日の四大國の一に數へらるゝ唯一の理由となつてゐるのであつた。『佛國は苟くも共同署名した條約に對し佛國は必要ある場合國民の血を以て之を保護せずんば止まなかつた』と喝破した響は流石に佛國一流の勇壯として耳朶にも響くも感ぜられた。『予は誠解する、平和は正義の確立せられたる時に於て初めて世界に有效となるであらうことを』と結んで彼が席に着くや英國のバルフォーア氏が起つた。彼は二十年前英國宰相として日英同盟を締約した當事者であつた。而も彼は今又英國代表として四國條約を締盟する當事者である、彼の言々句々には、深き時代の變遷に就て語らざるはない。地球は日々三千哩の速力で廻轉してゐる。文明と時代思潮とは地球廻轉の速力に準じて轉變してゐる。

バルフォーア氏が曾て日英同盟を締結したる二十年前の世界文明と今日四國條約の成立する世界文明との間には文化的相違はあれ、人類平和の濃化は益々其色彩を濃厚にしてゐるのであつた。彼の感慨深い演說はさうして瀬際に於て滿場を心醉せしむるに足るものがあつた。歡呼と狂喜と、それは、コンリネンタル、ホールの一角から無限の宇宙に向つて偉大なる波動を起しつゝ傳へられてゐる響きである。

『二十年の永き間締盟した兩國は汽車の中で偶々會つた二人の旅人が一寸帽子を脫いで『サヨナラ』をいふやうな譯には行かない』といつて彼は日英同盟に對する無限の感情を表白した。日英同盟よ、さらば!議內漸く熱狂してバルフォーア氏に與へた歡呼の盡きないうちに德川全權が其席を起つ、拍手再び續く。肥滿した偉軀から發する聲は小兒の如くに若やいだものである。併し彼の背景は亞細亞の盟首、ビッグ、スリーの一、日本である。人々は彼に『ジャパン』を囁き合つて彼の一句一句に限りなき拍手の雨を浴びせるのである。

『この協約たるや實に平和と自由を保持せんが爲めに生れたものである』と斷定した德川全權の顏には『日本は太平洋平和の中心國なり』との曙光が閃いてゐるやうであつた。滿場は歡呼に疲れた樣である。併し尚も伊太利のシャンツェル氏和蘭のカーネビーク氏支那の施肇基、ベルギーのカーチール氏ポルチユガルのドアルテ氏等各國代表が疲れずこの四國條約に賛意を表するのであつた。ヒューズ議長が閉會を宣したのは午後一時十七分、實に二時間と十七分間、其の間に太平洋は平和の府なることを明かにされたやうな感かした。

### 梁內閣輿論緩和策
三千萬元內債發行

【北京電報】梁內閣は輿論緩和のため關稅五分の改正による增收を擔保として國內銀行團の援助にて三千萬元の內債を發行すべく計畫中なるが近く命令を以て發表する筈なりと

### 對日軍赤化陰謀暴露
浦鹽共産黨委員會檢擧さる

【浦鹽電報】浦鹽黑龍州政府捕縛局は客月二十七日露國共産黨浦鹽委員會を破獲したるがボルタクスカヤ街二十番地シビルツェフなる者の住宅搜索に際し押收したる同黨の書類中より驚くべき事實を發見したり即ち同委員會の內部には別に國外宣傳を目的とする特殊なる機關ありボリーソフを首腦とし千九百二十年春には極東共産黨の資金中より五十萬留の支給を受け其の中心地としてニコリスクを選定し日本語の宣傳文書を印刷すべく奔走し居たるが日本語學の人手につき意の如くならざるものありしより社會黨鮮人同盟會中央協會と連絡し某方面に於て之を購入すべく準備を進め居たるが團體中の有力者たるマリヤ、サヒヤノーワは變機の開始と同時に行方を晦ましたり尚ボリーソフは主として日本軍隊內部に對する宣傳指導の任務を帶び盛んなる活動を續け居たりと云ふ

### 在鮮歐米人數

總督府外事課に於ける最近の調査によれば現在朝鮮內居住歐米人は合計一千二百六十五人にして其國別を示せば米國人の七百七十九人、英國人二百五十五人、佛國人百九人を主なるものとし其他伊、露、瑞等の順序なり其主なる職業別を記せば宣教師の八百五十四人を筆頭に鑛業者の百九十九人之に次ぎ商業經營者の百四名官吏の三十五名なりと

### 海軍縮小と海運業(上)
甕ては朝鮮にも影響來らん
松崎朝郵專務談

華府會議に於ける海軍縮小の結果從來軍事方面に注がれた力は自然世界の生産に向けられる、各國競ふて生産に力を注げば其の生産せられた品物の輸送は矢張り船舶業者の仕事となり船舶業者の業務は自然殷賑を呈するに至る譯である、今日の世界の船腹數は戰前に比し約
八百萬噸を 增加し大分多くなつて居る併し今日に於ては英佛始め各國何れも疲弊して居るので船腹が剩つて居る形であるが英佛の諸國が何時迄も決して此の儘には置かぬつまり海軍縮小の結果生産方面に手を延ばすに相違ないから八百萬噸位の增加船舶の消化は容易であるし英國は既に古船舶の整理に着手しつゝある英國にして見れば戰時中建造したる古船舶を整理して新式の新しい船舶を以て今後の海運界の競爭に對する考へであると思はれる尚一面に於ては英國は殖地と本國間に於ける出
入荷物に對 し特定網を設けて居る米國は現にパナマ運河の通行料を他國の船舶は徵收するが米國の船舶は徵收せざる事にせんとし甚だしきはマニラを米國港と見做し其生産物は米國以外の船舶は積込む事の出來ない政策を二月頃から實施せんとしつゝありと聞く要するに是等は何れも自國海運業の保護政策である、此の點から考へて世界的海運業の競爭は今後一層激烈を極むる事は明かである、英米兩國に於て斯の如く自國海運業の保護政策を執れば日本船舶業の立場は如何になるであらうか極めて重大な問題である
日本は今日 に於ても尚四五萬噸の船舶を有する現狀に顧みて日本海運業は極めて困難な立場に置かれる事と考へられる而して各國何れも自國生産品の運輸を自國の船舶のみに限定するのは極端な政策で結局は米國にしても英國にしても自國の船舶許りに依る事は到底出來ない他國の船舶も之れに對抗して積込む貨物が無い所の運賃を要する此の如くにして運輸された商品は商賣上勿論一は高價を以て一は廉價を以て取引せらるゝ事になる結局貿易上一樣の基礎の上に競爭を說く譯に行かぬと云ふ事になり貿易上の一大支障を來すから極端なる
自國海運業 保護政策の實行は極めて困難である結局は矢張り今度の海軍縮小の如く海運界にも一定の協定が作られて運賃其他が一定され無謀なる競爭を防禦する事になるかも知れぬ若し此の協定が出來れば海運界の競爭は自然免れる譯であるが實際に於ては生産多く船舶多ければ競爭は到底免れる事は出來ぬ

### 水道移管決定

京城府にては十六日午後二時より水道移管の件に關し府協議會を開催し其移管を引き受け府に於いて經營することに一決せり尚ほ府當局は移管後種々擴張を計るべく目論見中なりと

### 鮮銀券の激減

朝鮮銀行券の發行高は逐日縮小一方にして新春早々資金回收頗る迅速十三日現在一億二千二百八十一萬圓にして前月に比し二百八十三萬圓の減少を示し舊正十四日後に切迫せるも鮮滿共資金の需要頗る少しと

### 京城質商狀況

京城質商の狀況を聞くに十二月は受入共に盛況を呈し殊に下旬に於ける受質最も繁忙を極め其回收金額は僅に二兩月の貸出しを爲すに餘りありと稱せらる 從つて舊曆末に於ける狀況を觀るに居により無暗の異ものある事勿論なれ共受質豫想以上の多數に上り資金の回收殆ど困難に行はれたる機にして花柳界方面に他一部の例外を除けば些の奇現象を呈する事なく頗る順調に越年したるは偏に下層方面に於ける生計の餘裕あるを證するものと謂はざる可からず翌けて正月後の質物は出入共に極めて閑散の狀況を呈し居れ共唯前年方面等一部增加の傾向を示すものあり然れ共斯は例年正月時に現はるゝ一時的不體裁なる質物多く既に結氷期に入り相當の日子を經過し居るに拘らず依然生計の資料と目すべき質物掛きは昨年の工事期に於ける勞働者の收入好かりし結果に外ならざるべし

### 電信復舊近し

二三日來鴨綠江以東の降雪は甚だしく大阪は四寸東京は六寸の積雪あり近來の大雪にして電信電話線の被害多大なる見込なり而して朝鮮對東京大阪方面の回線は積雪の爲め電報多數にて通信速度緩漫となり從つて通信遲延を免れざるも天候既に恢復の樣なれば復舊も近かるべし

### 京畿金融組合成績

京畿道金融組合聯合會大正十年十二月末日現在業務成績を聞くに借入金合計二百二十七萬四千五百三十三圓預金三十五萬七千四百九十三圓貸出金二百六十二萬一千二百二十一圓にして之れを九年末に比すれば借入金六十二萬二千七百五十[illegible]圓預金二十五萬九千八百六十二圓貸出金[illegible]九千二百四十二圓の增加なりと

### 料請求訴訟

[illegible]判事係り第一回口頭辯論開廷と[illegible]京城地方法院にて[illegible]告は治療方法も宜數を得て或は死亡に迄も至らざりしに更に其死に[illegible]

### 協贊會役員決定

平和博朝鮮協贊會にては理事會を開き各地の發起人を招集し協議の結果會長に美濃部鮮銀總裁、副會長に有賀殖銀頭取、李完用男の兩氏を推し評議員其他は會長指名することゝなりしが昨日悉く指名を了し目下承諾を求めつゝありと

### 西村局長消息

朝鮮に關係を有する水産業者の合同主催にかゝる朝鮮水産聯合會に臨席せる西村殖産局長、郡水産課長、奥田鑛務課長外朝鮮側出席者と共に十五日朝關釜聯絡船新羅丸にて著關山陽ホテルに入り休憩の上午後一時より春帆樓に於ける同聯合會式に臨み同日午後七時十分發列車にて東上せり(下關電報)

### 人事消息

▲木下榮氏(朝鮮天然氷會社秘書役) 南鮮各地視察中の處十五日夜歸城
▲臺灣視察團歸る 午後七時五十分南大門驛着列車
▲大內要氏(京管經理部長) 歸省中の處十五日歸任
▲松井大尉(參謀本部員) 來る二十八日來城の筈
▲須永大佐(電信聯隊長) 十五日朝平壤より入城巴城館へ一泊十六日夜釜山へ
▲晉孫子氏(京城專修學校長) 十六日朝清州公州大田へ向け出發
▲小澤總督府事務官 十六日朝上陸十時にて北行(釜山電報)

### 東西南北

▼啓發主義に依る三重高農 本年度四月開校の三重高等農林學校の規程は十二日の官報で公布されたが其特色とも見るべきは從來の注入的教育の弊を打破して啓發主義に依らんが爲め、他の實業專門學校に比較して每週の教授時數を著しく減少し之に代ふるに學生の自由研究及教官の個人的指導の時間を設けた點である、尚本年の入學試驗は三月二十四日から三日間東京及津の兩所で施行、試驗科目は英語、國語、數學、物理、化學、動物、植物等である

▼浦鹽內閣總辭職 浦鹽政府のイワノフ內閣はその提携ともいふべき非社會派を輕んじ實權に向るに對し非社會派は快よからず殊に非社會派に屬する財政部長リホイドフ氏の辭職は兩者の反感を高めイワノフ內閣は十一日閣議總辭職の決議をした

▼帝國學士院へ基金下賜 天皇陛下には帝國學士院が學術研究事業を翼賛して學界に貢獻する處多大であるので御思召しを以て基本金として金一萬圓御下賜に相成つた

▼改正軍法會議の實施期 改正陸海軍法會議は本年四月から實施せらるゝ豫定であるが陸軍側の方では豫算を削減せられて實施する事がむつかしさうだから或は其實施は來年四月になるかも知れぬ

▼教育費節減案に反對 帝國教育會、東京府教育會、東京市教育會、東京市校長會、東京市教員會、東京府師範學校同窓會、教育擁護同盟會、教育政策研究會の九團體が結束して九日午後三時から帝國教育會に聯合大會を開催し大に當局の決議の無定見と無謀とを鳴らした

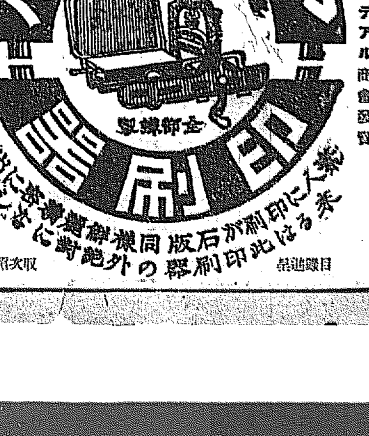
▲高校入學試驗期日 大正十一年官立高等學校高等科入學者選拔試驗に關する件は十日の官報で公告されたが試驗施行日時は左の通りである
△學科試驗 國語及漢文三月十八日、歷史地理及化學同十九日、代數平面幾何同二十日、外國語二十二日、各科共午前九時から正午迄
△體格檢査 三月二十三日から二十七日迄の間に於て各學校で定める


株金拂込公告

當會社株式第三回拂込濟株ニ付金拾圓拂込未濟ノ方ハ來ル二月七日限リ右拂込金ニ一月十七日ヨリ拂込當日迄ノ日數ニ應シ百圓ニ付一日金四錢ノ割合ヲ以テ延滯日步ヲ添ヘ當會社ヘ御拂込相成度萬一右期日迄ニ拂込ナキトキハ商法第百五十二條ニ依リ株主タルノ權利ヲ喪失セラルベク此段公告候也

大正十一年一月十七日 東京市麴町區有樂町一丁目一番地 金剛山電氣鐵道株式會社

印刷が直ぐ素人に出來る




東京芝虎の門 アイデアル商會發賣
特約店 朝鮮京城黃金町二丁目 長尾金寶堂 電話二四〇八番 振替京城一七〇七番

株式名義書換停止公告

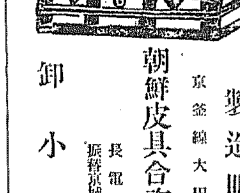
來ル一月二十四日ヨリ第七回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス

大正十一年一月十七日 株式會社 朝鮮殖産銀行

南鮮名産 乾海苔

廉價販賣 風味佳良 色艶優等 當食最良 進物好適
(御注文次第少數ハ代金引換小包ニテ直チニ發送可仕候間多少ニ不拘御用命仰被下度候)
(大口ハ特ニ御相談ニ應ジ可申候間御一報乞フ)
朝鮮全南麗水港本町 小山治太郎商店 通信販賣部
(追テ御照會ノ場合ハ特ニ京城日報廣告ニヨリト御記入ヲ乞フ)
電話二十八番 振替京城四一四〇番(コヤマ)

昨夜出發ノ際ハ深夜寒サノ折ニモ拘ラズ御見送ヲ忝ウシ奉鳴謝候夜中混雜ノ際御尊名御伺洩レモ難計候ニ付不取敢以紙上御禮申上候
一月十六日 戶部巖 京城本町[illegible]十二番地




製造販賣 朝鮮皮具合資會社 京釜線大田 電話長二六〇番 振替京城九八七〇番
卸小賣

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地 株式會社 漢城銀行
頭取 李允用 專務取締役 韓相龍 支配人 韓翼教
支店所在地 水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京、東大門、大邱
出張所所在地 東萊、平壤大和町、西大門、本町
電話長六〇[illegible] 振替口座京城二〇[illegible]

內科 眼科 小兒科 本田病院 院長 本田建義
京城黃金町三丁目(赤十字病院前通)
附屬 京城肛門病痔疾醫院
痔疾特種治療法(射根治療法)解說書入用の方要郵券 電話二四四三番

# 内外共に多事な歳【上】

## 大正十年の回顧

江原道財務部長　車田篤氏談

大正十年即ち千九百二十一年は内外多事なる年であつて、驚くべき事項も尠くないが、先づ指を屈せなければならぬことは　皇太子殿下の御外遊と攝政の御就任とである。半歳に亘らせらるゝ殿下の御外遊は、初めは一部我民の憂とする所で在つたが、其聰明叡智なる御風采は内外の驚異であつて、我國上下の歡喜する所であつた。

大戰後歐洲の各國は所謂疲弊途上にあつて、物質的には破壞を受けたる各種の復舊又は建設に懸命の努力を擲つて居る次第である。思想上に於ては一方に於て傳統的なる人種的偏見は去るべくも見えず、他方に於ては最近思潮たる一種の國際主義的過激思想は侵入を逞しうせむとするが如く、思想と思想とは相交錯して歸趨する所を得べからざるが如くである。此間に處して各國當路者の操りつゝある方策等を親しく御見聞遊ばさせられ、殿下の聰明を啓發せられたるは吾人臣民の歡喜措く能はざる處である。思想の動搖は世界的であつて、我國に於ても其の影響を免るゝ能はず、往年の米騷動以來人心の動搖は未だ全くは收まらざるが如く、殊に惡化の傾向なきやを疑ふ。朝日某は富豪安田氏を殺害し中岡某は原首相を暗殺した。

其他幾多の不祥事を擧ぐることが出來る。今や國威大に振張せんとする内に於て民心の安定を得て居ると言ひ得やうか。上古仁徳天皇は民の窮乏を憐ませ給うた。上下共に考慮を一番せなければならぬ時であると思はれる。惟ふに鎖國以來三百年或は之に匹敵すべき重きを以て國外に足を延ばされたるは往昔神后以來未だ曾てなかつたのであるが、殿下此度の御外遊は之と比較すると非常に異なる所であるが、以て殿下は知識を世界に求め其の聰明を啓發せらる國利民福に貢獻する所大なることは論を待たない。殿下御歸朝後幾何ならずして攝政の重任に就かせらる、必ずや擴張機敏に組織を整へ、帝國の威德を中外に宣揚して、宗祖の遺烈を顯彰せられ、而して民心を作興して倦まざらしめ、其の目標に達せしめらるゝこと拜察するに難くない。

國際聯盟は今尚其前途の光明を見出すを得べき機運に際會せざるを遺憾とす。希くは官と云はず、民と云はず、今少しく時勢に目醒めて、其の趨勢を挽回する所あらしめねばならぬ。勞農露國の消息を察知するは甚だ困難であるが、勞農政府は數ケ年に渉る折衝の末、三月に於て英國と通商條約を締結し絶體的國際の孤立の困厄から免れんと焦慮し、農民の慘憺を避め偶の共產主義の一部を拋棄して土地私有を認めんとするは見逃すべからざる傾向にある。要するに治政は實際であつて空論でなく人性に基礎を置かなければならぬことを示したものと云へよう。上シレシヤ問題は獨逸波蘭間の死活問題であつたが、民族主義と經濟主義とで揉み、佛と英とが一けた殆ど公然波蘭を使嗾し、他は暗に獨逸を援けて國民投票も民族主義の徹底の困難なる結果を示し、結局國際聯盟理事會議の裁決を俟ちて不圓滿なる解決を見たるは止むを得ざる次第と云はなければならぬ。戰後の改造至らざる關係上佛との關係は何年を期して安定するを得べきか、思ひ半に過ぐるものがある。

英國及バルカン諸邦に付ては陳述すべき事柄なしと云ふにあらざるも、千九百二十一年中の出來事として特筆大書せなければならぬ事項は、十一月十一日より華盛頓に於て開催せられ今尚會期中にある太平洋會議である。會議の内容等に付ては累人の既に論議する處であるが、要するに軍備制限を行ふこと一國が他國を攻擊することを止めむとする平和の提唱であると云ひ得る。而して新紙の報ずる處に依れば大體に於て國際聯盟の進捗を見つゝあるが如し。…次第と云はねばならぬ。

# 平壤電力問題

## 平電反省して　形勢急轉直下

### 兩社の代表相會して　値下斷行を交涉

【平壤】平壤の電力問題は商業會議所電力協議會の報告發表に依つて火蓋を切られ内田錄雄、古川仁太郎、小林文二、森岡二三氏等の熱心なる提唱、京城日報の雜誌論議に依つて輿論は高潮し今や市民は擧つて之が解決を叫ぶに至つた、數日前より平電の態度動いて形勢は急轉直下する關係となつた、即ち電興と對峙論爭の態度を固持して市民の要求に耳を藉さなかつた平電は遂に次第に昂る反感なるに驚き反省し初めて平電自身が執り來れる方針の誤れるを自覺し十四日午後六時平電重役大橋恒藏氏は平電を代表して正式に柴田電興專務を訪問し平電が全部の電力供給を仰ぐべき意志を表示して電興の値下げし得る事を聞きたる上にて平電に供給すべき價格を示さん』と答へ大橋氏は『重大問題なれば重役會の上回答協定を乞はん』と述べ平電の總電設備の關與等交涉して會見を終つた由、然して平電は重役會議を開いた上で電興に回答し協定を遂げて値下料金を發表する運びである、と、解決運動中の内田氏等は『斯く早く解決の曙光見えたるは全く輿論を代表して公平報道したる京城日報のお蔭なり』と稱して居る

## 市民の聲が悉く自社に向ふ

## 問題の解決近し

### 公平な京日の論評を感謝し　市民と共に利益を分たん

平電取締役　大橋恒藏氏談

【平壤】平電の重役にして同社を代表し柴田電興專務と正式會見して協定を申込んだ大橋恒藏氏は誠意ある態度で記者に語つて曰く『予が昨日（十四日）平電を代表して柴田電興專務と會見したのは平電が電興から全電力の供給を受くべく價格の表示を求め電興から平電の値下げせんとする計數を求められたものである今日（十五日）再會見の筈であつたが平電側の計數を提示するには會社當事者たる横田支配人は總督府に出頭し目下歸途に在る、明日（十六日）を待つて横田支配人同道電興代表者と正式に會見して互に計數を表示し協定を試むる筈である、平壤の電燈料の値下げされる事は予も亦希望する所であり

### 平電も市民と利益を分たい

とは常に考慮して居るものである、此の問題解決の要諦は誠意であり我々は誠意を以て解決せんとして居るのであるから電興に同じく誠意あらば疑惑なしに市民の期待に沿ふべく近く解決を見るであらうと信ずる、電興より低廉な電力の供給を受くる事の協定が出來れば平電は市民に丈け安い電燈電力を供給して市民と電興と我平電と三者利する所あらんとし解決は有望である、問題が斯く早く解決の曙光を見るに至つたのは一に京城日報が何者にも提はれず各方面の主張や意嚮を公平に報道し高所に立脚して嚴正なる批判論評を與へられたからであると深く感謝するものである』と

## 須らく電興を監視せよ

某有力者談

【平壤】『平壤市民は電興に對して同社が平電に賣り得る電力價格及び同社が直接市民に賣り得る値段を要求した。然して『京城日報』を通じて電興常田專務が市民に聲明した處を見るに膝中に何等價格が示されて居らず實に平電が市民へ料金を引下げる餘裕ならば平電の經營所費よりも安く平電に供給すると云ふ意味である、予は是を見て全く無意味なる聲明であると思ふ、凡そ商品を賣るに價格を示さぬものは現代的商略に反くもので甚だ卑怯である。電興が賣る意志を示しながら價格を明示しないのは同社が目下損を續けて居るので將來の成算に照して安く賣ることが出來るだけ高價に契約しようとするならば之は適時代錯誤の政策と云はねばならぬ、彼の獨逸商人が現在採算は出來なく共世界にダンピングするが、電興の

### 將來商權を把握した時の利

現在は恰もこれに似てゐる、併しダンピングは決して健全な商略であるとは云はぬが親善に於ては經濟學上の過渡時代としては必要なことであり又已むを得ぬことであらう。だから電興がさうした積極的態度を取るならば、あの點に於ては世界一と云はれてゐる獨逸商人の如く將來の利益を算定して今日の損の恐るべき犧牲を定め之を需要者に提供して電力を賣るべきである、此儘にして推移すれば軈て電興は第二の平電となつて市民に禍を加へる時が來ぬとも限らないと疑はれる、此態度は電興の態度である云々

# 曙光を前に　愈よ市民大會

## 十七日午後七時から　平壤公會堂の大講堂に

【平壤特電】平壤電力問題に對する市民の最強硬なる態度に逢し形勢推移を俟つた各新聞も一齊に筆を執り出した小林文二、森岡二三兩氏は平電及び電興に市民の態度を通告し兩社の協定内容を調査すべく起ち一方内田錄雄、古川仁太郎兩氏は監督官廳たる遞信局に陳情して至當料金の發表を乞ふ爲に急遽上京するに決した、然して之等の經過を報告し平電、電興兩社協定を市民と共に監視するの必要あり來十七日午後七時から平壤公會堂大講堂に市民大會を開く事となつた、曙光を認めた問題に對し市民は必ず參集し絶叫するであらう因に市民大會は場合に依つては十八日の同時刻に延期されるかも知れないと

## 國語の普及

### 巡査が先生で　成績頗る良好

【義州】水口鎭江界警察署管内に於ては客年四月以來所長以下全部の發議に依り公務の餘暇を利用し普通學校の設備なき同地に國語の普及を圖り附近鮮人子弟十五名を集めて之が教育に努めつゝありしが近來其の成績甚だ見るべきものありて遠近の鮮人父兄及有力者等は此の事業を德として直接に或は間接に之を援助し延ては警察事務の執行上に便宜を與ふる事尠からざる由なり同校にて夜學會に於て第一回の試驗を施行したるが國語及算術等の成績優良にて日常の簡單なる會話には聊か不自由なき程度に進みつゝある者多數なりと尙は本道各郡城府上… 

…制附近は同地々勢の關係上鮮人子弟の普通學校に通學する事不可能なるに因り同地警察官出張所員は之れを遺憾とし今回國語研究會を設置し二十四名の會員を一週間に三回宛集合せしめ職務の餘暇を利用し每夜午後六時より二時間づゝ國語を教授中であるが何れも熱心に研究し居れりと

## 大隈侯追悼會

【安東縣】在安東の有志は來る十七日正午より安東公會堂に壇を設け故大隈侯の追悼會を擧行する筈なるが式は神佛兩式なり

【大田】伊藤大田郡守長谷川警察署長關本中學校長渡邊遞信局長其他諸官衙首腦…

## 北鮮ロマンス【五】

### 夕闇に海岸を彷徨ふて　戀人の名を呼んで泣く狂女

【元山】▲或漁師の娘が鮮人の漁夫と戀に落ちた、最初は兩親の眼を偸んで逢瀨を樂しんでゐたが世の譬へにもありの何時とはなしに洩れ、父親は烈火の如く怒つて娘を一室に押籠めて外出を許さなかつた、この父親と云ふのは附近で名代の無頼漢で酒と賭博が好きで、不義理の借金が嵩むばかりであつた。

◆娘を一室に監禁したのは腹に一物あつたからである、自分の金主となつた某が娘に懸想し月々手當を出して妾にしたいと云ひ出したので、親爺は好い鳥が引掛つたと喜んで親の恩を笠に娘を得心させやうとしたが戀人を慕ふ餘り娘は一言の下に拒絶した、是れが因で親子の喧嘩の絶え間が無かつた處へ情夫のある事が分つたので、親爺は娘を監禁したのだ、一方情夫の漁夫は娘を盜み出さうとしたが或る事情があつてそれは出來なかつた。

◆或日父親は其情夫の漁夫を連れて漁に行つた、午後から降り出した雪は大暴風となつて海は鬼神の荒れ狂ふばかり漁に出た多數の漁船は中途から引返して來たが親爺と若者を乘せた船は翌朝になつても歸らなかつた、翌々日の朝、風は靜まつたが兩人は遂に歸つて來なかつた、捜索に出た漁船が鷄籠半島の岸に漂着した兩人の屍體を發見した時はモウ手も足も棒のやうに固くなつて絶息してゐた。

◆焚火を焚いて介抱した甲斐もなく親爺は息を吹き返したが若者は遂に蘇生しなかつた、親爺は村中の非難に兩人を擁き込むと間も無く親爺も死んで了つた、悲しさを知つた娘の悲歎は他處の見る眼も哀れなほどであつた、娘は若者の屍體に縋り泣き叫んだ、夫れからといふもの娘の氣が變になつて毎日海岸を彷徨いて戀人の名を呼ぶのである、物寂しい夕暮れ沖から入つて來る船夫が一種異樣の聲を聞く度に、何れも身をすくめたものである。

◆其後娘は内地に歸る親戚に連れられて去つたが、何でも病死したとの噂である、數月經てから或田舍廻りの役者が來てこの話を狂言に仕組んで演じたところ大評判の海岸の場で娘に扮した役者が何うした機みか大怪我をした、それからこの一座にケチが付いて何處へか流れ去つて終つた、この話を古い漁師が今でも時々その娘の叫び聲を思ひ出し身震ひが出ると云つてゐる。

## 早川氏の提言に　一も二もなく贊成

### 新株全部は株主の決議　勿論頗つと大株主で

【仁川】仁川米豆取引所增資新株配當問題に關し決定の前提として先づ大株主の意嚮を聽くべく十五日午後六時から八阪樓で所謂大株主會なるものが開かれた其意見の歸著點は是より先既に九分通りは極つて居るので大した興味も喚かれても無かつたが定刻に八阪樓の大廣間に出席株主三十五名、若松社長の挨拶が終つて座り込むと先づ若松社長の挨拶がある

本日は百株以上の株主の御來場を願つたので議題としては主として增資新株の割當方法に就て御意見をお伺ひしたいと思ふのですが實は株主全體の利害關係に就ては多く大株主にあるので先づ皆さんの御意見を拜聽する事にしました何卒腹藏なく御高見を承はり度い然し仲買組合委員長から組合の希望を申述べたいとの希望がありますがお差支へなければ一應聽取つて戴きたいと會場に諮り異議なきを認めて飯倉委員長を呼ぶと飯倉氏は壇上に起ち豫て贊成者の名簿を各株主に配付されたと意味に於て取引所と仲買との關係…一日の中に或は一時に或は三百丁近い丁の激變を生ずる場合がありて此の時に於て仲買の享くる打擊は決して尠なからずで常に多大の不安と戰つて居る爲めに株主各位に對しては…

### 飽氣なく退散

…

【木浦】木浦官民有志は大隈侯の逝去を悼み十七日午後二時より東本願寺に於て故大隈侯の追悼會を催す筈なり

## 棉問題委員會

【木浦】棉花問題解決の爲め選ばれたる光州、木浦、淺山浦、木浦各地の實行委員は十六日正午より木浦公會堂に於て委員會を催し經過報告及び今後の實行上に關したる協議をなし委員に報告及び今後の實行方法に付協議する筈

## 柞蠶絲一服す

【安東縣】新暦初々より昂騰に昂騰を續け取引狂態を極めたる安東の柞蠶絲は内地生絲相場の一高一低に伴ひ狀況なるより内地と安東との間につく鞘稍を示し去る十二日より手合せなし相場は最上等品九百十五圓內外…

## 柴崎氏歐米視察談

【仁川】仁川教育會主催で十七日午後七時から仁川商業會議所樓上で長崎鐵吉氏の歐米視察談がある筈

## 大田の義太夫狗會

【大田】竹本友枝太夫を師とせる大田義太夫會員二十餘名は一月二十二日午後一時より素義會を開く事に決した由なれば當日は大田狗の唸る聲こそ聽きものならん

## 增資

に依つて何等利益を受くる處なく他の會社と異なり増資は直接投資に依つて資本金を増すので營業上に之を利用して特殊の利益を擧げ得る…

## 結構

…

## 現代と元祿（上）

口日本式の文化が爛熟の絶頂に達した時は元祿時代から始まつてゐる事は誰でも知つてゐる。

口其の鎖國主義の日本が開放されて世界的になり、世界的の文化を充分に吸收しやうとしたのは明治十六七年頭からの事であつたが、其頃の文化はホンの上面であつた。

口今になつて見ると歐洲大戰以後の日本こそ本當に世界文化を吸收してゐる、元祿時代の人は派手好だつた、今の日本も派手好である。（つゞく）

## 美妓

十名を引連れての繰込みで盛に騷ぎを演じ…

## 地方集會

▲商業會議所新年宴（元山）元山商業會議所にては十五日正午より官民約百名を樓上大廣間に招待し新年宴を催したり

▲木曜會例會（安東縣）木曜會は一月例會に新年宴會安東醫記生の送別會を兼ね十七日午後五時より料亭東雲に於て開催する由

▲渡邊面長招宴（大田）渡邊面長は十五日午後一時より各區長面評議員學校組合議員其他の關係者を自邸に招待し盛宴を張りたり

▲吉田氏新年宴（元山）元山商業銀行頭取吉田秀次郎氏は十五日午後六時より官民重なる者を丸芳樓に招待

▲大分縣人會（安東縣）大分縣人會新年宴を十八日午後八時より料亭東雲に於て開催する由

▲廣島縣人會（大田）大田在住の廣島縣人會は十三日午後六時半より料亭食道樂に於て新年宴會を開きたるが集まるもの二十四名盛會なりし

▲長崎縣人會（安東縣）在安東の長崎縣人會を來る二十日午後五時より東雲に於て開會する由に付同縣人は奮つて參會せられたしと

## 地方人事

▲金爾英氏（安東領事）京城南鮮方面出張中の處十六日歸任（安東縣）

▲松倉高次郎氏（義州憲兵隊長）京城出張中の處十四日歸任（安東縣）

▲安藤菊太郎氏（安東領事館書記生）今般張家口領事館在勤を命ぜられたるが本月下旬出發赴任の豫定（安東縣）

▲中村再造氏（京城現信社長）十四日午前義列車にて來安（安東縣）

▲市川隆氏（同社事務取締役）同上


び歡の春新
友のたるか

森永

みるくちよこれーと

みるくきやらめる

森永製菓株式會社

5-11



油ゴム引雨具

朝鮮紙

今度新たに朝鮮紙を用ひ發明しました油ゴム引雨合羽は荷物にならず輕くて便利に仕立て身の中に入られ各學校より非常の好評を受け御使用願ひつゝある

學生用雨合羽（送料各十五錢）

黑色

大　金二圓三十錢
中　金一圓七十錢
小　金一圓五十錢

各學校團體よりの多數の御注文に對して特に御相談に應ずべく候

（其他荷車覆シイト布製ゴム引雨具オシメカバー等取扱へ居り候）

京城太平通り

合資會社　京日代理部

振替京城二六〇〇番
電話長二〇九番



特許實用　尾張時計會社製縄獲器特約

各種國産時計貴金屬
指環蓄音器
レコード類
萬年筆
其他装身具
金銀細工
特製メッキ作業

直輸入

平壤大和町十二番地

本店　藤田時計商會

電話八三七番
振替口座京城四〇八〇番

支店　京城本町三丁目
電話二四六九番
新義州常盤町



別珍新聞

別珍本舖　東京日本橋本銀町四
松井良輔商店
電話本局二八二八番
振替東京一万五千番

地紋入別珍　破天荒の新製品

㊥の別珍足袋本舖で先頃試みに新製品を造つて見た、それは普通の別珍足袋に花紋を置いて小紋足袋でもいふ新行にしたのである。着物にも、羽織にも、小紋全盛の時代ゆゑ、足袋にも小紋があつて然るべきものさいふ考へであつた。小紋は捺し型で柔らかに特につけたものであつたが其れが果して非常の好評で本當の試驗的に造つた一萬足ほどの數が忽ち時好に投じて僅三日ほどの間に賣れ盡して了つた、別珍足袋本舖へは尚ほこの足袋の評を聞き傳へた人が續々と註文しては來るが、全く試驗的にやつた事ゆゑ、あとを造る手順がつかず、賣手古舞の騷ぎをしてゐる、何れ近日この小紋別珍は大々的に賣出されるのであるが、今のやうに望み手が多くてはさうして製造方を急がせやうかと松井商店で今更途方に暮れてゐるさいふ。

別珍の世界

▲別珍足袋の賣れる事は非常なもので、殊に東京ではもはや、別珍足袋を穿いてゐなければ時世に遲れるやうに思はれて居ります▲東京の土地で㊥の別珍がそれほど流行るにつれて日本國中、何處の隅々まで㊥の別珍の行かぬところはありません、殊に滿洲や朝鮮西伯利あたりまでも別珍で占領してゐます。



滋養强壯劑

グリコナール

國立營養研究所長醫學博士佐伯矩先生創製の本品は一般虛弱者、心臟機能衰弱者、結核病者、重病者等に對する濃厚滋養料として稱揚せらる。

詳細說明書にあり御申越次第進呈す。

■各地有名藥舖にて販賣す。

東京日本橋區本町
三共株式會社
出張所　大阪淡路町堺筋　臺北市府後街

G.X.I



内科　胃腸病科

診察夜九時迄

京城本町一丁目
石川醫院
電話一三九〇番



ヒドノール

（說明書進呈）

醫學博士　豐島豐次郎氏指導竝ニ推奬

癩疾患ノ全治ハ本劑ヲ措テ他ニ之ヲ求ムル可ラズ

製造發賣元　Ⓟ大日本製藥株式會社

本店　大阪北濱三丁目　支店　東京日本橋大傳馬町

（注射用）

癩病特効劑

不穩宣傳ビラを……龍山各部隊

講道館鏡開き

講道館京城支部にては十五日午後一時より鏡開きを行ひ上の披き勝負を終つて祝酒を受け汁粉を平げ四時過ぎ散會

## コドモの作文

### 私ののぞみ

**醫學博士** 鐘路小學校三年 八劔不二郎

僕は大きくなつたら、醫學博士になるつもりです。そうして、色々な藥などを、けんきゆうし、世間の人に名を知られたいものです。それには今からいつしやうけんめいに、なつて、勉强をして、名高い醫學博士になりたいものです。

**一つ二つ** 西大門小學校五年 大平京子

内地では東京にあたるこの京城にもかけたものがたくさんあるが、私はその一つ二つが大へんほしい。同じ日本の國民が、同じ朝鮮のこの京城にきてゐるのだから、親類のやうな氣でつきあふやうな京城がほしい。氣ばかりでなく、先祖をたづねて見たら見たことも、きいたこともない人でもほんとうの親類であるのに、どうしてこんなによそ〳〵しくするのだらうかと思ふと、あたしから進んで仲よくしやうと思ふけれども何かけづかしくてできない。この人のたくさんに居る京城には、公園が一つか二つぽかりしかない。それだから悪い病氣などがはやるから、公園があればほんとうに私達けどんなにたのしいかしれないのに。

### 欲しいもの

**雜誌や文具** 龍山小學校五年 菊池昌二

町を歩いてみるとほしいものが澤山眼につく。然し一番ほしく又すきな物は、あの大阪屋號や日韓書房等に澤山並べて賣つてゐる雜誌や文具である。文具はしのさきにも賣つてゐる。此の頃美しい正月號が並べてあるのを見ると、幼年の本も少年の雜誌も皆ほしくなる。しのさきにある文具には美しいはいからな鉛筆や筆入がある。又繪具も外國から來たのか品の良いのが多い。やはりしのさきにある、あの野球用のグローブ、ミツト、ボール、バツトなど目に入る物皆ほしい。新龍山にはグローブなど賣る店が無いから、僕等は京城に行つて買はなければならない。龍山にもコンナ店が出來れば良いなあ。

### 童謠

**くれの町** 元町小學三年 櫛尾千鶴子

いそがしさうな<br>くれの町<br>ゆききの人も<br>さつさつと<br>あるいていきます<br>買物に<br>小間物屋でも<br>呉服屋も<br>大きなきれいな<br>はたたてて。

**ゆき** 京城南大門小學校二年 矢建建一

あつちの方からちらちら<br>だんだんひどくなつて來る<br>白いゆきがふらふらこつちの方から<br>ふらふら<br>にはにまつ白つもつてる<br>すずめはさむいとちゆうちゆうちゆう<br>鳥もさむいとかあかあかあ

**やきいも** 日出小學校高等科六年 岡本智惠子

かどのいもやでいもかつて<br>たもとに入れたらおつこちた<br>いもやのおばさん<br>あちむいて<br>しつてゐながら知らんかほ

**正月** 日出小學校尋常科三年 橋口雅光

だんだん近づく<br>お正月<br>こんどは犬とし<br>ねえさんうれしかろ

**小犬** 鐘路小學校高等二年 田中秋子

キヤン〳〵<br>夕夜生れた可愛い小犬<br>白と黑とのまだら犬<br>きれいにふいた縁がはへ<br>梅の花形二つ三つ

## 常夏の國へ【鮮滿視察團第四信】

# 紅染むる大海原

### 船室では思ひ〳〵の娛樂

五日八代沖にて 楚峰生

五日の夜はほの〴〵と明け初めてはるか水平線上に低く棚引いてゐた雲が、ほがらかに白み來てそれが淡紅色を呈し、淡紅はいつしか深紅と變り、やがて黄金色美しき數萬條の光矢は嚴しく海面に射られた。麗しく彩色せられて絕えず流るゝ潮雲が朝なぎの波上にうつれる奇觀は譬へんにものなく、靈潮く流れつくしてまた紅波を遮ぎるものなく、見るまにのぼりて其輝く〳〵たる無限の靈光はすべてのものを照しつゝ水や空なる大海原は血の色に染めなされ漲は燃ゆる焔のそれのやうである、二等ベツトに平和な一夜を明した婦人の面々には洗面を終つて樂しい家族的な朝餉を終ると、デツキに出て輪投げやデツキビリヤードに打興ずるあり或はトランプ遊びに、或は圍碁と思ひ〳〵に娛樂に耽る

船室内では一行から滿場一致を以て婦人客係長に推薦された易斷者の横山氏が『開運の栞』といふ玩具のやうな易判斷をトランクの底から引張り出して『サアさ百發百中の易判斷ちやく〳〵』と客を呼ぶ、二三試して見ると、なる程的中するので南大門の住人坂井氏が『先生私の今年の運氣を見て下さいへ……』と賴む、横山大人スツカリ易者氣取りになり眼鏡に掛へて占ふと『これより先幸福は汝につき來るべし』と出たので坂井氏は大喜び次に鄕氏が戀愛で戀人が出來るかどうかと云ふ途方もない占ひを賴むと『機會を失ひ居れば見込なし』の御宣託があつたので背中に照ふりかけた樣に悄氣てアラ松本氏の何時戀人に逢へるかに對しては『月曜日に先方が來る』とあつたのでやゝ赤味を帶びた頭を撫かせつゝ御機嫌斜めならず中村氏の縁談は頗る不相應なれば危險多しとあつて失望落膽。娛樂室からは誰が奏するかゆかしきピアノの賞が流れて來る

# 八重山列島に沿うて

## 船は南へ…南へ……

### 琵琶、落語、浪花節の餘興 演者も聽者もお勤め氣分

六日香港丸にて 殘月生

船は至極穩かである。初めは心配してゐた連中もそろ〳〵度胸が出來て、用心してゐた腹が少々物足らぬ感じが出した十時頃になつて赤尾部長の處に酒がある。取つて來いといふので、一人がお使者になつて部長の許しを得て大きな奴を一本攫へて來る。サアやれといふ勢ひで愉快の總練江節を練習しながら深更まで賑やかなことであつた。

五日の朝甲板に出て見ると船は五島の西南を走つて、今將に女島男島が丁度左舷に當つてゐる。船は相變らず平穩である。一行の元氣は益々旺盛で年賀の客の來往にも似た三等間の往訪來訪に語詞も滑稽も皮肉も諧謔も遠慮のない所を交換して、婦人部長の叱聲を蒙られた者もある。機械に油を挿す者は月給が六十圓で、火夫の月給は僅に四十圓だと聞いて、勞働者の覺醒の聲は到底今日の狀態は維持せられぬと少し心配さうに物語つてゐる團員もある。成程、船のドン底で油汗に石炭の粉末が降り懸かつて黑奴の樣になつて船を進行させる原動力を作つてゐる人は一日僅に一圓三十錢位しか貰はぬのに、奇麗な服を着け頭もコスメチツクに光らしてゐて食卓を共にする事務員は二三百圓の月給を貰つてゐるのでは、危險思想の芽生えに適する畑は既に耕されてゐるのである。問題は唯些細の人々が何時其境遇に目醒るかの時間の長短に懸かつてゐるのみである。西洋の歷史は壓迫を受ける下層の者が壓迫を加ふる上層の者に對する反抗の爭鬪史である。日本の歷史は上層の者の情が先づ動いて訴へを聞く前に下層者に向つて手當をする恩惠史である。世界大戰後の社會の激變に際して日本の社會は果して適當な時期に思ひを及ぶであらうか。社會の危險と安穩とは此邊に分水嶺の存することを識者は考へてゐなければならぬ。けふは新年宴會の日といふ意味であらう。夕食には可也の御馳走が出た。食後には船員中の職人の筑前琵琶や落語や浪花節が演ぜられる。演ずる者も聽く者もお互にお勤め氣分でやつてゐる處に異趣同州の情趣掬すべきものがある。

基督教界の名士金森通倫君が同船してゐる。君は熊本花岡山の十八士の一人で海老名彈正、宮川經輝、德富蘇峰、小崎弘道、原田助等と共に明治の前半期に基督教界に拔群の戰功を立てたのである。今や六十七歲の老壯士として南船北馬に寧日なく今年も十二月までの精密な旅行日程を作つて布教の爲めに家門を過ぎて入らざるの覺悟を示してゐる。臺灣には七日から二十四日まで各地で傳道に從事するといつてゐる。京城には四月の二十六日から五日間滯在する筈になつてゐる。殘月子曾て臺灣に於ける演說會で君と同じ演壇に立つて以來十有五年を經た。金森君は白い物が少し殖えただけで却つて肥つてゐる。名刺を出して覺えてゐますかと聞くと一寸思ひ出せぬ風であつた。

船は今琉球の西を過ぎて八重山列島に沿うて南へ南へと走る

# 呪はれた南濱の火事

### 劵番から受取つた計いの五百圓を燒りた吉路さん

【釜山】既報の如く因縁とでも云はんか兎に角火災の鬼門にあたり亦も呪の猛火に包まれた十三日午前の南濱の大火は場所柄が日中でしかも料理屋町丈けに消防組藝妓聯の有樣は實に名狀しがたいものがあつた、それ丈け損害も大く燒數九棟十六戶半燒十四戶消防夫の負傷者二名約二十萬圓に達する損害であるが、火元や發火の原因は目下警察で取調中で確定を見ないが、正月の氣分の拔け切らぬ藝妓連の色町の事とて一層艷かなまめいた悲慘劇が演ぜられた。中にも氣の毒なのは老妓才三と吉路で何れも他所の宴會に呼ばれて飲めや唄ひの最中に自分の置屋でしかも正月中に貰ひためたボチや花代を燒りにして了つた上着のみ着のまゝ殊に吉路姐さんの如きは前日劵番から受取つた許りの現金五六百圓を叮嚀にも簞笥にしまつた限り全部燒いてしまつたとは縁起子も餘りに罪が深すぎると同情をよせぬものはない

## 趣味の婦人

# ピアノ、琴、三絃、能 熱心な音樂家

『斯道の趣味を普及するのに是非とも御互の研究機關が欲しいものですと』

山陽殖林支配人夫人 橘柔能子さん

趣味の多かる婦人の中にも、山陽殖林の支配人橘夫人の趣味の域ほど廣く亘つたものもあまり澤山にはありますまい。柔能子夫人は天性音樂方面に多分の才をうけられてもいただらうが、もと音樂學校本科の出身で彼の目下世界的の聲樂家として好評を得てる柴田環女史などと共に學ばれ、ピアノと琴が同夫人の地盤であります。當地に高等女學校が創立された頃、約六ヶ年音樂の師として教鞭もとられたといふ前歷もある人で、其趣味の廣汎な事、音樂はピアノ琴の外、長唄に至る迄謠曲和洋樂に通じ、能樂の方では謠ひから仕舞まで、其他畫と謠は金春鏡氏について學び、此頃では又寫眞にまで及ぼされてゐます。此の多趣味な柔能子夫人を米倉町の自邸に訪ねると『私のはあまり廣汎に流れ過ぎて一向纏まりがつきません、何れにも夫れ〳〵に興つた趣きがあつて、私なども元來ならば洋樂の畑におひたちました者にも似ず和樂の長唄などはこよなく愛してゐます。兎に角其處いは別として、此趣味といふ事に就ては此の後の世には益々必要を增すばかりで、殊にこれには婦人があづかるものが多いのですから、當地にも流派を以てとぢこもらないで、其道々の師匠がお互に研究し合ふことの出來る、婦人俱樂部の樣なものが設けられたいものであります』と熱心な態度を示してゐました

# 優勝旗爭奪歌留多大會

期日　一月二十二日午前十時より<br>
會場　本町一丁目はつね（江戶川裏）<br>
會費　金一圓（當日御持參を願ひます晝食を差上げます）<br>
賞品　一等金メタル、二等銀メタル、三等銀メタル、四等銀メタル、五等銀メタル六等以下十五等まで、副賞品多數あり

主催　京城日報社

# 列車脫線

### 緩急車滅茶々々

貫島驛を定刻に發したる東京下關驛行普通急行列車が十四日午前二時四十四分貫島驛五日市驛（不停車驛）信號機四箇の中三箇迄は何等の異常も無く急行し最後の待避側線に附屬せる信號機が危險を標示して居るので吃驚して非常停車機を縮けれども及ばず列車は全速力を以て待避側線に突入し一大音響と共に車止めに衝突し之を突破して汽關車と之に接續した手荷物緩急車二輛脫線して漸く停止したが二輛の緩急車は折重なつて滅茶々々に破壞され車內で執務して居た貨物驛夫高田某は即死し同貨物車掌出非南徐丸岡川崎清次郎の二人は重傷を負ふたが幸ひ客車には何等の異常も無かつた（下關）

### 櫻井校の母姉會

總會と新年會開催

櫻井校母姉會では來る二十二日（日曜日）午後一時より櫻井小學校內に總會を兼ね新年會を開催の事となり當日は同會本年度の事業についての打合せ後簡單な茶話會を開き會員有志の餘興數番試みらるゝ筈

### 觀音講新年宴

來る十七日午後一時より市內若草町西本願寺別院に於て婦人觀音講總會同新年宴會開催の餘興として琵琶狀師澤山氏ある由

### 新潟縣人會

新潟縣人會にては來る二十一日午後五時本町京城俱樂部に於て同縣人會新年宴會を開催すべく尙當日は昨年末歸朝せる總督府醫院佐藤博士の有益なる講話あり會費は一人當り三圓にて當日持參の事希望者は吉野町一丁目戶川方に申込まるべしと

### 戌年生れの美人（七）

中券番　新花月　吉波奈（二七）

京城券　三升家　美津也（二七）

### 古物組合新年會

役員の改選行はる

京城古物商組合にては十四日午後一時より公會堂に於て新年宴會を兼ね組合規約の改定及び役員の改選を行ひたるが會長に關根金作氏副會長に佐々木兆治氏當選せり議事終りて宴に移り和氣藹々裡に散會したり

### 將棋會

旭町一丁目大日本麥酒出張所では十五日午後四時から同好の天狗連を集めて將棋會を催す筈

### 關釜連絡船

| | | |
|---|---|---|
| 十七日 | 山發 朝、壹岐丸 | 釜發午前 六、三〇 夕、高麗丸 |
| 十八日 | 朝、對馬丸 | 夕、新羅丸 |
| 十九日 | 朝、壹岐丸 | 夕、高麗丸 |


資本金　八千萬圓<br>
拂込濟資本金　五千萬圓<br>
積立金　九百四拾壹萬圓

朝鮮銀行

總裁　美濃部俊吉

本店　京城南大門通　朝鮮京城

預金、貸出、爲替、海外爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並ニ國庫金ノ取扱及送金ノ取扱ヲ取扱申候

支店出張所　内地　東京、大阪、神戶、下關　朝鮮　釜山、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧、大邱、新義州、羅南　滿洲　大連、奉天、長春、吉林、安東縣、龍井村、哈爾賓、四平街　支那　上海、天津、青島、濟南　露領　浦潮斯德　米國　紐育（賃爲替交換所＝スパスカヤニコリスク）　亞港　其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

クセ毛を直す事
良くキクの蝶印
菊の蝶印は
クセ毛直しの代名詞なり
大阪西區靭元町二丁目　ロード商會

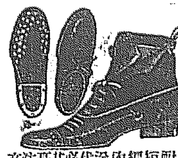
朝鮮牛トランク製造販賣
柳行李バスケット
毛布洋傘柳行李
並ニ旅行用具一切卸小賣販賣
其他國旗萬國旗一式
日の丸
京城本町一丁目　高木鞄店　電話二一五三　四四番

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）
酒井婦人病院
入院隨意
電話一八三〇三番　酒井一郎

開業御披露
一、鋤燒、ちりよせ鍋
其他御手輕御料理いろく
右精々勉强仕るべく候間何卒御引立の程
奉願上候
仁川濱町十九番地（菊戊登裏）
うきよ
杉本とみ

京と染
春の御仕度
京城本町三丁目（京龍裏通）
あらぎ屋京染店
電話三〇六八番
新柄見本と格安生地が參りました
地方御注文の求進呈致します
堅實なる店員募集夜間來談

神戶ゴム靴各會社製品取次一手卸賣
總ゴム靴子供用一圓大人用一圓半
ボックス皮靴　短靴三圓半
ゴム底編上靴　四圓半
一ヶ年保證進呈　（深ゴム）四圓半也
軍用ボックス皮
耐久底金付　短靴四圓半　編上五圓半　內地
送料五拾錢　代金引換は一割增　其他小包
注文は足形記入　高等靴各種



此の暮に限り二割引　振替東京四七六五
御贈せず　電話神田二八六七
東京神田淡路町角
合名會社　柴田靴問屋
古靴やボール紙入粗品は販賣せず

金銀
地金商
徳力本店
出張所
京城明治町一ノ五九番地
電話一五七二番

（內科）（外科）
岩田病院（入院隨意）
附屬　沃度注射院
東京牧野沃度研究所顧問
正五位勳三等功四級　岩田末彦
京城長谷川町電話一六二〇

軍隊用式
純毛ジヤケツトシヤツ
上下一組特價金貳拾五圓提供
但シ貳百組限リ
京城本町二丁目四九　洋服雜貨商　八木權商店　電話二六九四番

セモリ
無脂肪・無毒性
可溶性・無刺戟
『サック』及『クリーム』の時代は過ぎ歐洲各國の醫學者の滿足を得つゝ『安全第一』なる賞評を有する爽快なる『セモリ』の新時代は來れり
膣內に挿入するや直に溶解し初め强力殺菌性を有する『セモリ』泡を發生し効力完全に膣內均等に普及し……淋菌其他の黴生物は直に悉く其生活力を失ひ男女生殖器を完全に消毒す……實驗の確實効力壹時間
絶對安全
十二個入　金貳圓八十錢
說明書進呈
大阪市南本町四
東洋總代理店　合資會社尾村商店
電話船場三三六四　振替大阪五二三九
關西代理店　大阪伏見町三　光榮商會

世界唯一！獨乙政府專賣特許
正確　花柳病豫防新藥
ボルトイル　膣內殺菌錠（挿入用）

アレ止め入りの
ホーカー白粉
ノリノビツキ共に申分ない萬人向白粉
必ず誰人にも喜ばれるホーカー進物箱
光榮ある
ホーカー液
肌荒れを完全に防ぎ
肌の眞底から美しくする美膚料
最寄の店に品切の際は
二錢切手又は振替で直
接本舖に御註文を乞ふ
ホーカー液定價
小二十八錢中五十八錢
大一圓十五錢
ホーカー白粉本舖
堀越嘉太郎商店
東京神田佐久間町
振替東京一二五六

# 目下逃走中を逮捕さる
## 曾天澤と變名した怪支那人は實は不逞漢朴詩穆

…後京城のプ…る支那服を纏つた怪しの男が下車したが其男は驛前から人力車に乘つて其夜は本町…旅館ホテルに曾天澤と名乘つて市内外に住む朝鮮人を歴訪し…人物なる朝鮮生れ趙東…趙方に假宿して何事か密議を凝…が警察中の前記…居るので更に取調べ中…が主任となり嚴重取調の結果…として大活動を開始した結果居が判明…と共に治療中偶々官憲の知る處となり同志は逮捕されたが朴は巧に支那人に扮裝して行方を晦まし内地に入り…漸次其犯跡が判明し目下嚴重に取調中であるが近く朝鮮總督府警察部に護送する事になつてゐるが事件の發展を期待されてゐる

# 一路平安恙なく臺灣視察團歸る
## 十七日午後七時五十分着列車
### 臺灣各地官民の熱誠なる歡送裡に信濃丸出帆

【基隆電報】十三日も亦一天拭ふが如き快晴河崎旅團長よりウプロン茶の寄贈あり九時旅館出發臺北監獄に至り志豆機典獄の案内にて獄舍の設備囚人の生活狀態幼年囚の經過等を視察し午後二時高田知事、坂内務部長、大槻理事官、小角臺北電力副社長、飯田鐵道理事、三好商工會副會長、總督府商工課長外有志、高等女學校長外有志百數名の盛んなる見送りを受けて臺北を出發し基隆でも多數官民の歡送を受けて五時出帆の郵船信濃丸に乘込んだ船は今荷役を終へスクリーの回轉を起しつゝ出帆の時刻を待つて居る一行は一週間に亘つた視察の中を通り多少日に焼けたが元氣は出發當時より却て旺盛

# 信濃丸太平洋の眞只中
## で狂風怒濤に飜弄され一行寢臺に噛り著いた

【十五日信濃丸無線電信】基隆出帆以來海漸く荒くして船の進行を妨げられたる上北東の風強く小山の如き狂瀾濤々と打ち寄するに巨船信濃丸も太平洋の眞中に散々飜弄され一行も一週間に亘る視察旅行を終へて緊張したる心を寛いだ處へ此の時化に遭ひ三、四名を除くの外ベットに噛り付いて食堂に顔を見せず夫れに高木德彌氏は六十餘の老體を以て少しも疲勞の色なく壯者を凌ぐ元氣で三度の食事にも眞先に食堂に顔を現はし三人前の食を平げてボーイを驚かして居る十五日朝は波も靜かとなり一行の元氣も回復し只今（十五日午前十時）北緯三十一度東經百二十七度即ち大瀬崎の南百十三哩の沖を航行してゐる

で船客の中には各地有志より贈られたる記念品や土産の品が山を爲して居る十六日朝門司着十七日午後七時五十分京城着の豫定なり

# 今日日比谷公園で巨人大隈侯の告別式
## 國民葬の禮拜者二十萬人か
### 日比谷式場の雜沓が想ひやらる

【東京電報】日比谷に於ける故大隈侯の告別式場工事は既に七分通り出來上がり十三日夕を以て全部組上げせられる豫定であり二百餘人の大工は晝夜兼行で工を急ぎ十五日迄には全部の工事を終り十六日に全部の裝飾を終る豫定である式場は四十間に五十一間周圍を幔幕で張り、前面に幅八間の參拜道路が二列通り祭壇の前から道路は左右に通じて出口となつてゐるそして參拜道路の左右は榊や花環等で飾りその長さ二十九間ある奧行四間、間口八間半の祭壇の左右に神官觀察委員等の控所として間口十四間奧行七間の建物がある靈柩前に幅一尺五寸長さ六尺高さ三尺の名刺受の鏤が二十五個置かれ極少に見積つて一時間四萬人の參拜が出來る答で正午から午後三時迄の間には總て共二十萬人を越すであらうといふ見込である當日の混雜を防ぐ爲に參拜者の入口としては櫻門、日比谷門の三門を之に充て、西幸門、幸門、霞門の三門を出口と定めた五十嵐建築技師は「道路も少し狹いと思つてゐたら市からアス豉を敷いてくれるさうでなるべく多數の人が告別せられる樣にとの御儀委員から御希望に副うた積りですが當日は時間が四時間で親く靈前に焼香し得ない人も數萬人ある事でせう」と語つた

## 仁川追弔會

【仁川電話】大隈侯の薨去に付き仁川早稻田校友會主催となり十七日午後一時より仁川神社境内にて故大隈侯の追悼會を擧行するに付き一般人の參拜を希望する由

## 明日から一般禮拜
### 勅使參邸の後

大隈家では一般の人達に侯の靈柩を拜觀させるため庭園内の温室の横に六間と十二間の大天幕を設け其處から靈柩の安置せる應接室に通ずる矢張り天幕張りの廊下を設備したが十四日午後三時勅使の參邸が終ると同時に葬儀當日まで一般人の禮拜を許す筈

# 白仁長官
## 奇禍の原因は踏切番の過失

自働車にて登廳の途中汽車と衝突し大負傷して鐵道所病院に入院加療中なる白仁長官以下を病院に見舞へば病院には急報に依り東京より十四日中川次長を初め所員多數詰切りて介抱しつゝあり長官の經過は頗る良好にして熱も三十八度位に降下し食慾も進み意識も明瞭にして談話の如きも平常と異る所無く此調子なれば餘り時日を要せずして全快すべく運轉手及助手も亦經過良好なり只機關庫長は一時頗る良好の經過を示し十三日午後中は意識全く平常に復し一時愁眉を開きたるに午後より再び容態險惡となり十四日は體温四十度意識も混濁して全く危險狀態に在り一同の憂色深し而して此の奇禍を招ける原因に就ては事件發生以來所轄八幡警察署に於いて數度取調中の處踏切番門司鐵道局所屬工夫小野又樋（四二）の過失に依るものと判明せり即ち又樋は棒事勤務の當時便通を催し便所に入り居る際八時十分八幡發列車が驀進し來りたるを以つて大に驚き通行止の棚を下し掛けたるに其時は雨中の事とて汽車の來るに氣附かざりし自動車は既に線路に差し掛り居りたるを以つて又樋は周章てゝ再び柵を上げんとしたるも其時遲し突進し來れる汽車は轟然なる大音響と共に自動車を刎飛したるものなりと八幡署にては此過失を事務上の過失傷害罪として起訴する事に決定せり

# 國葬にない特典
## 隈侯葬儀當日十九發の弔砲を發射し儀仗兵を附す

【東京電報】大隈侯葬儀當日なる十七日は正午より司法省前の空地にて十九發の弔砲を發射し又混成一旅團の儀仗兵は喪主の玉串捧奠と共に捧げ銃をなして解散すべく儀仗隊より式場に靈柩を護送する近衞一個小隊は更に護國寺まで護衞すべく斯の如きは國葬にもなき恩典なり十六日午後一時久邇宮殿下又十七日の納棺式には閑院宮同妃殿下が台臨あるべし

# 伏見宮隈侯埋棺式に臨御
## 十七日夜護國寺で執行される

【東京電報】大隈侯十七日夜護國寺に於ける埋棺式には伏見大將宮殿下特に臨御に決定したり

# 香奠は全部慈善事業へ

【東京電報】大隈家では諸方から侯の薨去を悼みて贈呈した香奠其他多額に達したので侯爵家は之を慈善教育方面の事業に提供し故侯の遺志に添はしめるとの議が起つて居る

# 本願寺の追悼會
## 午後三時から

故大隈侯追悼會は十七日午後三時から南山本願寺に於いて營まるゝ筈であるが今其次第を記せば左の如し

一、故大隈侯追悼會次第
一、參列者著席
一、各宗僧侶著座
一、伽陀
一、導師佛前に進みて燒香三禮
一、導師表白文を呈す
一、始經（阿彌陀經、觀音經）此間僧侶燒香
一、弔辭
一、勸進偈（此間參列者燒香退出）
以上

# 歌御始會に皇后陛下御還啓
## 千種典侍御陪乘大森太夫以下供奉官民の奉迎裡に

【東京電報】葉山御用邸に御避寒中の皇后陛下には豫て仰出されたる如く十六日の御歌會始め並に二十日來朝のジョッフル元帥に謁見仰付けらるゝため十五日午後一時四十五分御出門千種典侍御陪乘大森太夫以下供奉午後二時五分御發車（臨時列車）同三時二十五分東京驛御著車高橋首相以下各國務大臣の奉迎を受けさせられ御機嫌麗しく宮城に還御相成つた

# 佛國答禮使日本領海に近く
## 臺灣沖通過は五六日後ならん

【東北十五日發電】ジョッフル元帥の乘艦モンガル號は次第に歐洲に近づき近く日本領海に入らんとしつゝあり澎湖水道東方海上何れを通るか未定なるが臺灣沖通過は五六日間の内ならん

# 光熙門の老婆殺し有力嫌疑者調らる

十三日午後五時頃巡廻警官に發見され府内各警察署の大活動となりたる光熙門老婆慘殺事件は既に四日間經過して所轄署にて有力な嫌疑者四名を逮捕して嚴重に取調中なるが何かすべからざる確證は握りたるもの、如くである

## 咽喉を抉つた刃物を捜す

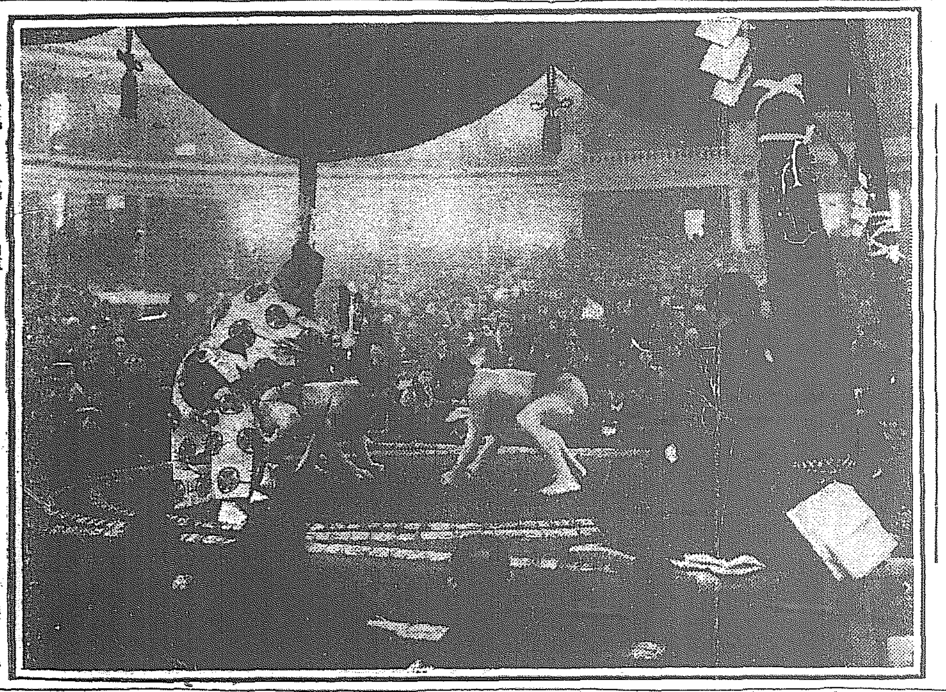
現行現場家屋中には張姓女の後頭部を毆打せる石塊を發見したるが咽喉を抉りたる刃物は猶捜索中である

## 部落民に其筋の眼が光り出した

現行現場附近は大正八年頃コレラ流行時期に清溪川砂林を追はれて貧民の集合せる場所にて犯人は其等部落の者であるとも言はれてゐる老婆は目星しき金品を所持せぬが貧民共の眼なれば些少の金品にも眼がくれて斯かる慘事を惹起したのであらふと目下張姓女の生前を詳細に取調中である

## 屍体解剖
### 德光博士執刀

張姓女の屍體は十六日午後一時より總督府醫院にて德光博士の執刀の下に解剖に附さるゝ事となつた



龍虎躍る（東京大相撲初日綾鬼と鶴の川）

# 兵士格闘
## 白晝遊廓で

【名古屋電報】十五日白晝名古屋遊廓に於て第三聯隊騎兵上等兵加藤某…と一等卒…と口論の末双方抜劍して格闘し加藤上等兵は何れも重傷を負ひたるが生命危篤である

# 全國各地の青年代表
## 英皇儲を歡迎

【東京電報】來る四月英皇儲殿下御來朝につき各府縣にては歡迎の誠意を披瀝するため全國より青年團代表者を上京せしめ奉迎せしむるに決し

# 印紙魔津下精一
## 印紙僞造の密謀
### 損害賠償の金に苦しみ保釋中に又罪を重ぬ

【神戸電報】舞鶴郵便局印紙大横領事件にて懲役六年の判決を受け保釋中の津下精一は百萬圓の損害賠償を請求され苦心の果てこゝに再び莫大なる收入印紙の僞造を企てたる事が發覺し十五日保釋を取消され再び神戸監獄に收監されたり

# 美術展覽會にも立派な審査員が欲しい
## さうしなければ結果は得られないと柳氏語る

昨年末より來城、和泉町なる今村家に滞在中の柳宗悅氏は去る十四日十五日の兩日長谷川町日本基督教會に於て「ウイリヤムブレークの作品展覽會」を開催し、兩日に亘つてブレークの紹介及び詩に就てその研究者として講演を為し多數の聽講者があつた。氏は今村家應接室に於て語る「私共の朝鮮民族美術館も地の問題で困つて居ります。金も不足で無いのですが、職數も千餘圓集つて來ました。今度は富田儀作氏と共同してやる樣になつたので、さう急がずにやつて行かうと思ひます。地には赤美術展覽會が組織された相で誠に結構な事ですが●その効果に就て考へるならば立派な審査員を置かなければ結果は得られません」と語つて居りますが今一寸土地に氏は當地に於ける要件を終へた

# 戀ゆゑに毒藥自殺
## 戀女房と別れ

龍山榮町二三番地塊方止宿人朝鮮總督府鐵道部雇員鬼頭長門（二）は十五日正午頃居間に於て重クロム酸加里を嚥下し自殺を企てたが死に切れず苦悶に絶へぬので更に二尺餘の白鞘の日本刀を以て喉部を突き切り呻吟せるを家人が發見して大騷ぎとなり所轄龍山署に急報したので午後二時四十分係官現場に檢視したが重傷なので遂に午後九時三十分絶命した自殺の原因は同町料理屋の仲居芳子が内縁を結び同棲して居たが昨今になつて芳子に嫌はれ遂に離縁したのを痛く悲惜し戀の恨みを呑むで服毒自殺したのだと

# 危險な暗殺遊び
## 誤つて重傷す

【慶尚道電話】慶尚北道…小野與五郎長男國次（一二）と十三日自宅にて…國次（一二）は弟…と暗殺遊びをなし眞似をした處國次は長一となりナイフにて自宅前で職務を突…重傷を負はしたるが…治療中…

# 丹青同好會
## 盛會を極む

京城府内に於ける美術界の振興に資する目的で組織された丹青同好會では十五日正午から黄金町臨雅館で新年試筆會を催した參會者は清水東雲、金海岡、原松翠、工藤武城、西野華泉、金子吉太郎、小川國石、石川周水、高橋湘浦、加藤松林、梅津發雲、今村鐵雲の諸氏を始め會せて二十名、先づ幹事四名の改選をした後各自揮毫に移つたが彩管の躍るが儘に花鳥が飛び出す山水が現はれる其間には各自の忌憚のない批評も出て洒興盛る處を知らず流石に此人々ならではと思はせた揮毛色の變つた然も盛な會合であつた内に新幹部は左の如くである

小川國石▲金圭鎮▲金子守彝▲今村鐵雲

# 舊知行所の百姓上京す

【東京電報】佐賀縣小城郡牛津村大隈家の舊知行所百姓二十二名は昨日上京し一行は大隈邸を訪ひ澁田五藏と云ふ總代二十七日の葬儀に參列する筈なり

# 巡査勤務細則が變つた

京畿道警察部に於ける巡査勤務細則は今年度に改正の個處多く春に施し大森道警務課長は之が發表と同時に京畿府内各警察署の警務主任を十六日午後二時から警務課に召集し會議室に於て之に基いた今後の施行方針等に就て種々なる詳細の打合せをなした

# 櫻井小學校でお伽講演會

來る十八日午後一時より市内櫻井小學校に於てお伽講演會を開催する事となり講演は吉原南氏、光八島柳堂兩氏講演する筈

# 兩兵行軍
## 氷上射擊演習

龍山兵營では例年の通り耐寒行軍を行ふべく目下それぞれ準備中である…では特に寒中に臨時武装して氷上射擊演習を擧行するといふ…

## 聯絡船上陸客

十四日夜入港の聯絡船にて上陸者二等（三名）笠原…

## けふのメモ（十七日）

▲火曜▲乙酉▲先勝▲舊暦十二月二十日▲久邇宮良子女王殿下東宮妃に御冊立（大正七年）
▲大隈侯追悼會　午後三時より南山町本願寺
▲吉松府尹新年宴　午後六時千代本

●京管鐵道部道場開き　京管局社友會鐵道部にては十六日午後七時より本年に於ける道場開きをなすべしと

# 東京相撲三日目勝負

【東京電報】東京大相撲三日目（十五日）勝負左の如し

| 勝 | 決り手 | 負 |
|---|---|---|
| 柏山 | （下手投げ） | 太刀海 |
| 白岩 | （叩き込み） | 綾鬼 |
| 淺見藤 | （渡し込み） | 小野川 |
| 陸奥山 | （突き落し） | 高の山 |
| 太刀光 | （押し切り） | 綾錦 |
| 光風 | （押し切り） | 鞍ケ嶽 |
| 福柳 | （出し投げ） | 紅葉川 |
| 鶴ケ濱 | （突き出し） | 若葉山 |
| 大門岩 | （突き倒し） | 三杉磯 |
| 司天龍 | （下手投げ） | 千葉崎 |
| 栃木山 | （突き落し） | 大戸平 |
| 中入 | | |
| 阿蘇嶽 | （切り返し） | 若常陸 |
| 藤の川 | （出し投げ） | 伊吹山 |
| 阿久津川 | （小手投げ） | 常陸島 |
| 清瀬川 | （上手捻り） | 東雲 |
| 矢筈山 | （叩き込み） | 友の浦 |
| 大の里 | （叩き込み） | 小牛田 |
| 源氏山 | （凭れ込み） | 兩國 |
| 常の花 | （凭れ込み） | 琴ケ浦 |

# 三日目手捌き

【東京電報】三日東京大相撲手捌左の如し

▲綾鬼に白岩　白激しく突き合ひ叩き込みて白の勝▲小野川に淺見藤　淺見左に下げ右外掛けに渡し込みて勝▲高の山に陸奥山　陸奥双筈にて押し高の難さんとする處を突落して陸奥の勝▲綾錦に太刀光　太刀右筈左を落し一氣押し切つて太刀の勝▲柏山に太刀海　右四つに太刀寄れば柏は危い處で下手投げを打つて柏の勝▲光風に鞍ケ嶽　双方激しく突き合ひ光左差し右を宛て押切つて光の勝▲福柳に紅葉川　右四つとなり福出し投げを打つて勝▲鶴ケ濱に若葉山　鶴は二度突きに突き出して鶴の勝▲大門岩に三杉磯　大門左差して大門掬ひ投げを打つ縋るを突き出して大門の勝▲司天龍に千葉崎　左四ツとなりて千葉鋭く寄れば司天土俵際にて下手投げを打つて勝▲栃木山に大戸平　左四となり栃木鋭く寄り土俵際にて右筈を突き出して栃木の勝

中入

▲若常陸に阿蘇嶽　右四となり左筈を使ひ切返して勝▲伊吹山に藤の川　突合つて左四つなり藤川出し投げを打て勝▲常陸島に阿久津川　突合ひ右四となり常陸一氣に突き込む阿久津土俵際にて小手投げを打つて勝▲清瀬川に東雲　清瀬上手投げを試み美館に極つて清瀬の勝▲友の浦に矢筈山　立合ふや矢筈叩き込んで矢筈の勝▲大の里に小牛田山　突き合ひ叩き込んで大の勝▲兩國に源氏山　四となりて突合ひ殘つて兩下手投げを打つ源氏の上手投を打つ凭れ込んで源氏の勝▲常の花に琴ケ浦　右四となり常外投げに凭れ込んで常の勝

打出五時四十分

# 四日目取組

太刀海…綾鬼　白岩…若瀬
阿蘇嶽…小野川　阿久津…綾錦
小牛田…常陸島　琴ケ浦…光風
紅葉川…友の浦　太刀光…大の里
若葉山…兩國　源氏山…福柳
三杉磯…栃木山

中入後

淺見藤…若常陸　藤の川…高の山
陸奥山…鶴ケ濱　大戸平…伊吹山
矢筈山…司天龍　清瀬川…大門岩
千葉崎…東雲　鞍ケ嶽…常の花

# ●五日目取組●

高の山…若瀬　綾鬼…淺見藤
伊吹山…白岩　柏山…陸奥山
能代潟…阿蘇嶽　綾錦…藤の川
若常陸…紅葉川　東雲…矢筈山
大門岩…琴ケ浦　常の花…三杉磯
栃木山…清瀬川

中入後

常陸島…太刀海　光風…小牛田
司天龍…太刀光　兩國…阿久津
大の里…鞍ケ嶽
鶴ケ濱…千葉崎　友の浦…源氏山
福柳…若葉山（本社懸賞）

# 東京大相撲星取表

（○勝●負や休△預×分）

東の方

| 力士 | 三 | 二 | 一 |
|---|---|---|---|
| 栃木山 | ○ | ○ | ○ |
| 大錦 | や | や | や |
| 常の花 | ○ | ○ | ○ |
| 大門岩 | ○ | ○ | ● |
| 大の里 | ○ | ○ | ○ |
| 福柳 | ○ | ● | ○ |
| 東雲 | ● | ● | ● |
| 兩國 | ● | ○ | ● |
| 鶴ケ濱 | ○ | ○ | ○ |
| 九州山 | や | や | や |
| 司天龍 | ○ | ● | ● |
| 友の浦 | ● | ● | ○ |
| 浦風 | や | や | や |
| 對馬洋 | や | や | や |
| 駒泉 | や | や | や |
| 光風 | ○ | ● | ● |
| 常陸島 | ● | ○ | ● |
| 綾錦 | ● | ● | ○ |
| 伊吹山 | ● | ○ | ● |
| 若常陸 | ● | ○ | ● |
| 高の山 | ● | ● | ○ |

勝星二五負星二三預星

西の方

| 力士 | 三 | 二 | 一 |
|---|---|---|---|
| 千葉崎 | ● | ○ | ● |
| 源氏山 | ○ | ● | ○ |
| 若葉山 | ● | ● | ○ |
| 矢筈山 | ○ | ○ | ○ |
| 鞍ケ岳 | ● | ○ | ○ |
| 大戸平 | ● | ○ | ● |
| 三杉磯 | ● | ● | ○ |
| 紅葉川 | ● | ● | ● |
| 清瀬川 | ○ | ● | ○ |
| 琴ケ浦 | ● | ○ | ● |
| 小牛田 | ● | ● | ● |
| 太刀光 | ○ | ● | ○ |
| 阿久津 | ○ | ○ | ● |
| 藤の川 | ○ | ○ | ○ |
| 碧瀬川 | や | や | や |
| 阿蘇嶽 | ○ | ● | ● |
| 陸奥山 | ○ | ○ | ○ |
| 淺見藤 | ○ | ● | ● |
| 白岩 | ○ | ○ | ○ |
| 宮城山 | や | や | や |
| 太刀海 | ● | ● | ● |

勝星二九負星二八預星


謹告

侯爵大勳位故大隈重信閣下ノ哀悼會ヲ今十七日（火曜日）午后三時南山本願寺ニ於テ相營ミ候ニ付定刻十分前迄ニ御參會相成度謹告候也

發起人

一、研究報告書（三冊）參千部
右入札ニ付詳細ハ一月十七日以後ノ朝鮮總督府官報ニアリ
大正十一年一月十四日　勸業模範場

競爭入札購買
一、入札絲（小）參千五百五十一點
詳細一月十七日ノ本府官報ニ在リ
遞信局

そこひ目の人
そこひ目にて永年困難の人は如何程重症と雖服藥にて効能顯著なる良藥有り同病者は切手封入申込あれ委しく知らす
播磨明石鍛冶町　横山博齋

往診自午前八時至午後十二時　花柳病は特に夜間診察（午後十一時以後）
入院隨意　血液、喀痰、尿其他細菌的検査診斷の需に應ず
仁川仲町一丁目（仁川倶樂部隣）電話六一六番　壬生醫院

りん病
如何なる慢性もフシギに根治する無類の妙藥あり三錢切手送れ秘密療法教ゆ全快者館多
名古屋市中區流川町　小栗作造

模範全乳
▲李王職御用　▲鐵道病院御用
東亞牧場（電話二五二番）

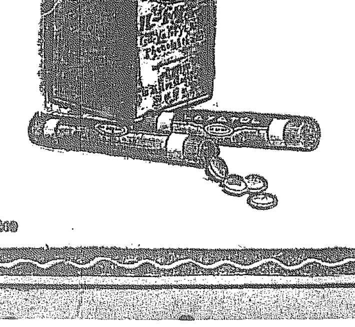
法人登記
開城金融組合
大正拾年壹月八日開城郡松都面南山町參百四拾番地其永ヲ組合長ニ選任同年同月拾參日就任
右大正拾年壹月拾日登記
京城地方法院開城支廳

◇人に好かる◇隱し藝
▲社交の秘訣
▲獨り稽古活用自由自在
社交をしたり宴會になくてならぬは隱し藝で隱し藝のある人は藝者にはもて夫人令嬢からは愛され目上の人からは引立てられる、目下東京の紳士社會花柳界に大流行のちよつとしたお座敷手品から浪花節ステテコ踊、カッポレ、ハダカ踊、藝者の聲色、女中の對話、法律の…

新舊流行歌
々逸端唄長唄常盤津新内清元義太夫琵琶浪花節劍舞詩吟等を始め一切の粹の粹通の通なるものを無慮數萬を集めたる紳士淑女諸君必備の一大寶典は「隱し藝大全」で本書一冊あれば如何なる宴會に於ても決して恥をかく事がなく何時も人を驚かし人を笑ませる事が出來る
▲本書は特製四六版三百數十頁の大冊にして定價一圓廿五錢の處自版記念の爲め特價九十五錢に引下げ申込は新聞名記入ハガキで注文次第代金引換で送本す
東京市麹町區九段　發行所　振替東京四〇四三五　三光社

毛深き方は
▲人の毛なれば五分間で取る
▲除分の毛が取れ美しき肌となる
貼れば五分間で剃刀でそつたより美しく顔も手足も毛が無くなる願れば…
東京淀橋柏木八番　池田はな子

金牌受領
御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣て居る粗惡品が澤山あります是は髪の爲めに最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意なさい
それですから髪油は東洋第一の賣れ行きある日本名物本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
椿油なる品物澤山あり御買求の際頭上柳のせ二婦人商標に御注意あれ



緩和下劑
ラキサトール
一般便秘症特に常習性便秘症に適當の下劑なり。
用量頗る僅少……奏効確實……服用容易
而も副作用を有せず且つ習慣性を來すことなし。
全國知名の藥店にあり……說明書無代進呈
元賣發
大阪道修町　株式會社　塩野義商店
東京出張所　日本橋區本町三ノ九

## [illegible] 小金井芦洲講演

### 第一九八席

三吉が鼾をかいて寢て居ります處へ正木彌兵衛が這入つて來た 彌『三吉 三『ヘエ……グウ〳〵グウ 彌『これ〳〵一旦返事をしてグウ〳〵鼾をかいて寢て居る奴もないもんだ、些と起なさい 三『グウ……助四郎郎君に鼾で挨拶をして居やがる、起きろ 三『ヘエ、何うも恐れ入りましてございます 彌『承知して居ながら主人を馬鹿にして居る……源兵衛も此處へ來なさい、お前達は昨夕何處へ寢て居た 三『私は六疊の小座敷へ寢て居りました 彌『源兵衛お前は何處へ寢た 源『私は八疊の部屋へ寢まし

ば拙者が悪所の餘り、彼等の勸むる儘におしつくらを見に往かうと云つたのが惡かつた、拙者が往かんければ彼等も往かんのであるが、覚り甚は拙者の不調法から起つた事、何うか御賢察に預かり度い、おしつくら〳〵と申す故拙者は相撲か何かの力業と心得へ參つたるところ、遊女屋などのとをおしつくらとか申す事で、實は拙者も不快に感じたが、彼等が遊女を買ふまで待つて居てやらうと隣谷の何とか申す處かは存ぜんが、或る柳の下に暫らく待つて居つたが、何時まで經つても參らんに依つて一人でブラ〳〵歸つて來ると裏門に彌惚が下

た 彌『嘘を吐け、お前達は昨夜隣谷へ遊びに往つたらう、主人の家に隣り助のあるのも顧みず、然う云ふ遊里へ足を踏入れて不都合な奴だ……サア〳〵然う云ふ主人に不忠實なお前方はモウ私の所では使へないから、二人共暇を遣るから出て往きなさい 源『何うか一つ旦那樣御勘辨なすつて下さいまし、若先生には新粉細工のやうに宙へ吊し上げられて、足を伸ばされたり捻られたり縮められたり、非道い目に逢ひまして、また旦那樣からお暇を出されては立つ瀬がございません、何うぞ御勘辨なすつて 彌『默んなさい 伴『アア正木殿、お言葉ではござるが貴方の御立腹は至極御道理でござるが、梁はと申せり居つて、斯樣の騷ぎでござる、マ何事もなく相濟んだ事ではあるし何うか拙者に免じて御勘辨に預かり度い』伴五郎が詫をするので源兵衛三吉の二人も吻といふ顏をする、正木彌兵衛も外ならぬ伴五郎の言葉であるから聞きかぬ譯にも行かない 彌『以來氣を注けなさい 兩人『有難う存じます』是で濟む、サテ夜があけると土地のお代官からお役人が御出張になつて色々お取調べになると、事實此奴が此の界隈を荒した西國浪人とか中國浪人とか申して居る盗賊渡治左衛門に相違ない、好く斬り捨てたといふお賞め言葉があつて相當の御褒美が出る、生擒にして置の木へ縛へられた小賊共はお取調の結果死罪獄門と云ふ事になつた、多年此奴等のために難儀をいたした界隈の者も吻といふ息を吐いて枕を高く寢られるやうになりました、そこで正木彌兵衛よりは伴五郎へ對して改めてお禮を申上げ、充分御馳走をする伴五郎も目指す盗賊渡治左衛門を退治してしまへば此處には用なき身體 お父上の命を蒙つて信州松本まで參らんければならんから、愈明朝は出立をするといふその翌晩出立の支度をいたしスヤ〳〵と寢て居りますると『伴五郎、伴五郎』と我が名を呼ぶ者があるハテ怪しやな、知らぬ此の土地に我が名を伴五郎〳〵と呼び捨にするのは誰であらうと枕を擡げると血塗になつた彼の父親伴左衛門が、悄然と枕頭に佇んで居る 伴『オヽ貴方はお父さん、その有樣は何となさいました』取縋らうとすると忽然と消す如く姿は失せてしまふ、是なん南柯の一夢 伴『ア、忌はしい忌やな夢を見たものだ、夢は五臓の疲れとやら申すが平生お父樣の事ばかり思つて居るから彼那夢を見たのか知ら、何にしても忌はしい夢を見たものだ……明朝は早い、ドレ一眠りいたさう』眠りに就いて稍暫時ばかりも、經つたと思ふ頃 伴『伴五郎、伴五郎』と呼ぶ聲、頭を擡げると父の血塗の姿 伴『お父上……』と取縋らうとすると忽然と消えて終う、夜明けまで斯樣な夢を三度見たサア伴五郎氣になつて堪らない。


染物洗張師 清水堂 京城府漢江通三 電話七五四番

人參王[illegible]
京城本町 營業電話 一四八〇番 一八七〇番
津村兄弟商會

紙函 最新式機械完備 製造力豐富
丸喜商會 京城本町四丁目 電話二五三七番

名物の賣 明治屋 發賣元 トキワ謹製

仁川宮町二〇
荒川眼科耳鼻咽喉科醫院 電話一〇二一番


## 家庭療法

蕗汁は風邪の藥

先づ植物性の油を適宜に沸して蕗を碎けるまで煎ります。次に八ッ頭、芋、牛蒡のさゝがきにしたもの、ずゐき、豌豆豆その他好みの野菜を交へて一緒に煎りつけ、お湯に入れ八分になつた所へ味噌を入れ、加減して鍋蓋や麵と共に煮て食れば、一寸した風邪なら直癒ります。

## 曆

一月十八日 (舊曆十二月廿一日) ▲水曜日 ▲丙戌 ▲二黒 ▲友引 ▲參宿 ▲暗剱未申 ▲收

▼二黒▲評判を誤りて財物其身を離るゝ日始終落着を保つことが肝要 ▼三碧▲複雜な問題を持込まれて何時になく不快に陥り易き日 謹事平穏 ▼四緑▲歡喜びの調子に乘過ぎては意外の損失を招く女難盗難失物注意 ▼五黄▲逆轉を意味する日 諸事入念を嫁ふ爰の爲には斡旋して成功する ▼六白▲向上發展大成功の日 勇氣を鼓して進めば運送業求職商取引上首尾 ▼七赤▲高きより水の流るゝが如く何事もすら〳〵と捗る日 婚姻旅立吉 ▼八白▲心に迷ひを生ずる事あり 愼み深く進めば何事も徹して不調の日 ▼九紫▲優雅の日にして目下より立てられて一日中治に愉快に暮し得る ▼一白▲他所目には善く見えても實際は融通の利き兼ねて面白くない日

## 將棋新手合(三)

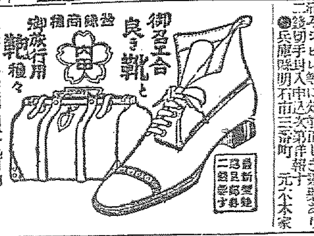
於釜山龍頭山麓守谷樓上
△(八段)土居市太郎(東京)
▲(二段)中村德次郎(釜山)
飛落
(圖は前號指了迄の局面)
△持駒 中村氏 ナシ

△一二香▲二六歩△六四銀▲七七角 △(一)△七五歩▲同歩△同銀▲七六歩 △六四銀▲四五歩△同歩▲同桂△四四歩▲三三桂(ナル)△同金▲一五歩 (ト)△五五歩▲同銀(以下次號)

溝呂木七段講評

△(一)七七角上りは緩漫なり此處直に四五歩と挑戰するが定跡なり
▲(ト)一五歩の突き出し含みありて面白し


せきずい
同病にて手足引ツリ腰足不隨眉背筋痛みシビレ等に効果あり 二錢切手封入申込次第詳報す
●兵庫縣明石市三番町 元六木家



御召合 良き靴と 登録商標 旅行用 鞄 種々
東京市芝區櫻田伏見町角
内田靴鞄商店
電話芝二一五八五 振替東京一〇七

最良香油
[illegible]油
本舗 東京井筒屋香油店

青春男女の必ず心得置くべき ひみつ 文庫
給入

若い男女は必ず知つて置かねばならぬ事でありながら人に聞くにも聞きまりが惡いとか恥かしいとかツイ思ひつかない時にた見れば人の本がわかる
此珍書は新形二百六十頁二冊箱入美本特價金壹圓貳拾錢送料ハガキで暗號「ミツ一」送れ後金は申込み代金引替
●金壹圓廿八錢で急送す
●今回注文者先着三百名限り
たのしみ美人組 百圓札と二無代 進呈
東京神田裏猿樂町 振替東京四二三六〇
廣業堂

陶器、金物、漆器、荒物類卸小賣
平壤南門町 (電話一貳番)
秋鹿陶器店
振替京城六四一番

# 毛布の處分賣

三菱倉庫滯貨處分
破天荒の安價は總數三萬枚限り跡切れ中止す

| | | | |
|---|---|---|---|
| 大判二枚續き | 鼠毛布 | 甲特製 | 二圓五十錢 |
| 大判二枚續き | 茶毛布 | 甲特製 | 三圓四十錢 |
| 大判二枚續き | 白毛布 | 甲特製 | 四圓八十錢 |
| 大判二枚續き | ラクダ毛布 | 甲特製 | 七圓九十錢 |
| 大判二枚續き | 赤毛布 | 甲特製 | 五圓九十錢 |

輸出毛布殘品大判一枚物 大判二枚續き 東京毛織株式會社 最優良品 只ノ十五圓均一
以上何れも優美高尙にして斬新なる意匠を施し特に原毛を精選したる逸品也
附けては三五圓以上二三十圓内外の間に於て盛に取行ては旅行用寢具用防寒用敷布代用等に用ひて一日も分なくてならぬ家庭日用品也
比品にしても堀出しものを堀當てた丈の滿足の出來ぬ人には直に返金す
東京市日本橋區 毛織物 問屋
木石町一丁目十 電話本二三三四 振替東京四一三
關谷商店

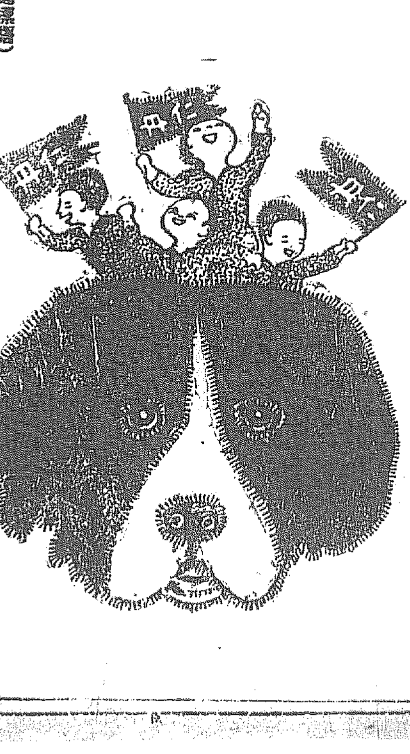
衛生家の熟望せる 生搗精白米
絶對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ釜ノ殖ヘル徳用米(市内ハ遠近ニ不拘一升以上御報次第直ちに配達致候)
京城黄金町一丁目
力 石田精米所 電話二七一八番
大正館前 櫻井町賣場 電話三五三五番

傳染病科(結核、梅毒、淋病、其他)
小兒科
(喉、喘便、血液、細菌)檢査需に應ず
中谷醫院
京城大和町三丁目 電話一〇三三番

運轉手技手販賣員養成毎月一日十六日開始何人も直に運轉せしめ實習費最低限必ず申請免許證を取らしむる組織あり
京城府黄金町三丁目
公認 生徒募集 入學無試驗學則送呈
姉妹校 航空科新設
東京市京橋區 東京自動車學校
福岡市中島町 福岡自動車學校
大阪西區市岡町 大阪自動車學校
卒業生は府内は勿論内地就職大成を指導す
京城自動車學校

美人 お化粧の順序


優良な技師に依て作られた優良な品
化學的に齒を強く美しくする クラブ齒磨
生地の美を增す日本名物 クラブ洗粉
お化粧に クラブ白粉
クラブ白粉の清新な化粧美こそ新時代の華であります

仁丹

を今年も欠さずに召せ
金言 汝の健否は汝の責任 (仁丹保健標語)

死線を越えて健康の樂園に導く
專賣特許第三八四七三號
エッチ・カーレント・ヂァテルミー
貴き自然の力を極度に應用せる科學治療法の大發明

どんな難病にも驚く程よく効き而も深刻に知識階級の要求を滿せる體質改造健康増進の偉力を具備せる エッチ・カーレント・ヂァテルミーの
眞價を知らる可くハガキ又は電話にて申込み説明書を(無代進呈)請求せられよ
定價一組 拾八圓 荷造送料 内地五十錢 鮮外七十五錢
東京市本郷區湯島天神町一の六六 (電車湯島天神町下車)
日本電解工業所
電話下谷二二三六、四八四番
當地特約店代理店ヲ募集ス
(詳細申込次第回答)


[illegible]

## 不逞漢捕はる

[illegible]

……京歌劇の餘興もあつて賑ふ……の小組合七十餘……を利用して盛大な娛樂會を催す……ウス座員の手で餘興に移つた……ローマンスはユーモア氣分の……正夫のバレー……

# 三品市場競願

新設三品現物取引市場設立の大要は既報せる所なるを以て之と別途に京仁綿絲布市場及京城信託株式會社の計畫あり其内容を左に示すべし

## 京仁綿絲布市場

同市場の營むべき目的は

一、綿絲布現物市場の經營

二、商取引の弊害を矯正し及其發達を圖り一般の利益を增進せしむる事

等にして位置は長谷川町七十二番地を選定し代表者[illegible]氏の名義を以て昨年十二月二日付直接總督府に設立許可の申請をなしたるが右申請は京城府を經由す可きものなるを以て一度却下せられ更に昨年末府廳に該申請書を提出し目下府に於て調査中なり然るに大體に於て同市場と同目的なる朝鮮三品現物取引市場の設立許可申請は京仁綿絲布市場の申請に先だち昨年十二月二十七日京城府に提出したるが手續其他に不備の點なく出願の順序に許可せらるゝものとせば三品現物市場先づ許可せられ次で京仁市場も許可せらるべき順序ならんか

## 京城信託出願

同會社は主として内地京阪在住者四十八名の發起に係り過ぐる大正九年十一月中[illegible]氏外[illegible]氏發起人代表として設立許可の申請を爲したるが書類に不備の點多く未だ許可さるゝに至らず然るに昨年中經濟界の勃興するや從來の目的中に二三の訂正を加へ昨年十二月二十五日附を以て設立許可の申請を提出したるものである同會社の目的は

一、内外國債其他地方社債及株式募集の取扱又は其引受

二、有價證券の賣買仲介

三、米穀、大豆、豆油、豆粕、高梁、麻布、綿絲布、砂糖、石炭其他一般商品の委託販賣

四、各國貨幣の兩替並に賣買

五、土地建物、鑛山、山林の賣買仲立管理及び放資、船舶の賣買、傭船の仲介、運賃の仲買、勞力供給及請負等の信託業務

等にして資本金一百五十萬圓（拂込三萬株）にして全部發起人に於て引受け本店を京城に支店を釜山、東京、大阪の三ヶ所に置く計畫なり

たる曉に於て仁川取引所を朝鮮に於ける米豆取引の中心取引所となし群山釜山等各地有力米穀業者は該地に支店を設置せん準備なりと云ふ然し朝鮮に取引所設置の實施を見るべきか否かは先決問題たるは勿論なり

# 京取肩代曲折

## 仲買委員會協議

京取仲買人委員會は十五日同社樓上にて開催し京取肩代り玉處分案に就き協議せるが左の三案を得たり近く仲買總會に提出すべしと

一、殘玉約一萬三千を仲買人に割當つれば一人當り五百六十八となり此の分配案は郎人側仲買人に於て力說されたるも仲買人中には引受不能力者もあり且信託會社に於て引受株に對して如何なる態度に出るかを見て與れるか問題となり實現の可能性少なし

一、上阪中の川崎良太郎氏の腹地に於ける肩代交渉の情報を待つて現在の希望者四人（櫻谷、新田、中津留選野）にて殘玉中八千株を相當相場にて川崎氏と協議の上分配すること

一、川崎氏が阪地に於て五七千の大部分を交渉纏まれば殘玉を仲買人に於て分配せんとす

以上三項中第三項最も有力にして京取側としては最も希望なりとされ居るも一方川崎氏は某大會社とも交渉を開始し此の分は十六日中には何とか決定を見るべく又殘の四千二百株の肩代は困難なりとの說もあり肩代問題は漸く紛糾せんとするも此際事態を複雜ならしむるは面白からず三郵成立の主旨に基き公正にして出來ある處置を希望する聲高し

## 京信態度

### 肩代問題に對する

京取肩代問題に對する京信會社の態度は急速の解決を希望するが如く而して假りに仲買人に分配されるとして如何なる方針を執るかと云ふに具體的の條件は附し難きも出來る丈の便宜を計らん程度のものなりと

## 仲買倶樂部設置

仁取增資新株割當方法に就き熱心に要望した仲買組合の意見も大株主の運命に依り遂に容れられざるの悲運に至つたので會社重役も該組合の事情に就き同情する處あり何等かの方法を講じたいとの意見があり幸ひに豫て仲買組合で店員の娛樂機關として倶樂部の設置を希望して居るので此の際取引所には數分の犧牲を拂つても仲買倶樂部を建設すべく之れを以て今回の問題で聊かでも償ひたいと云ふ意見を持つて居るから近く此の問題は實現するであらう

# 昨年中の企業界

一昨年財界反動以來の不振を受けた昨年の企業界が如何に成り行くやは一般に注目された處であつたが今日本銀行調査十一ヶ月累計に就いて見ると新設增資八千百三十七萬圓（五割二分減）解散減資三千百八十七萬圓（七割三分減）差引三千三百八十五萬圓（八割二分減）拂込六千五百八十二萬圓（十割六分減）卽ち總計二十億一千三百八十二萬圓で前年同期より實に二十七億九千八百二十五萬圓（五割五分）の減退となる之れを月別に比較して見ると左の如くである

| 月別 | | | |
|---|---|---|---|
| 一月 | 一五一、一五〇 | 減 | 四〇八、六〇〇 |
| 二月 | 一六六、二〇〇 | 減 | 一七九、四五〇 |
| 三月 | 一〇八、五〇〇 | 減 | 五八六、三〇〇 |
| 四月 | 一三〇、一〇〇 | 減 | 一三一、〇〇〇 |
| 五月 | 一一八、五〇〇 | 減 | 一四三、五〇〇 |
| 六月 | 一六一、〇〇〇 | 減 | 四四、五〇〇 |
| 七月 | 一〇〇、〇〇〇 | 增 | 八、四〇〇 |
| 八月 | 九六、八〇〇 | 減 | 四一、八〇〇 |
| 九月 | 八八、九〇〇 | 減 | 三一、九〇〇 |
| 十月 | 一五〇、二〇〇 | 增 | 三一、一〇〇 |
| 十一月 | 一〇一、五〇〇 | 增 | 三七、〇〇〇 |

卽ち五月以後七ヶ月間は左の如し 十年十一ヶ月 前年同期

三千百餘萬圓を增加して居ることが分る尚之を業別にして見ると銀行、電氣、瓦斯、紡績、鐵道業等に增加して居るが銀行業の五億圓を除いて一般に著減を示して居る表示すると左の如くである（單位千圓）

| 業別 | 十年十一ヶ月 | | 前年同期 |
|---|---|---|---|
| 銀行業 | 一五一、九四〇 | 減 | 四八、二七〇 |
| 信託金融 | 二六四、二〇〇 | 增 | 一三、三二五 |
| 倉庫業 | 八、一〇〇 | 減 | 二〇、九〇〇 |
| 保險業 | 二八、〇〇〇 | 減 | 四三、四〇〇 |
| 鐵道軌道 | 七七、一六八 | 減 | 六六、七八〇 |
| 海運業 | 一九、一〇〇 | 減 | 一〇、一二〇 |
| 其他運輸 | 二〇、一〇〇 | 減 | 二一、六〇〇 |
| 鑛業 | 二六、一一〇 | 減 | 一〇三、八〇〇 |
| 電氣業 | 一四三、〇〇〇 | 增 | 七〇〇 |
| 瓦斯業 | 一四、三〇〇 | 增 | 一三七、九〇〇 |
| 紡績業 | 六七、一〇〇 | 減 | 一三〇、一〇〇 |
| 製絲業 | 八七、〇〇〇 | 減 | 一三〇、〇〇〇 |
| 化學工業 | 二七、一〇〇 | 減 | 一六六、〇〇〇 |
| 機械器具 | 四一、七〇〇 | 減 | 一二三、八〇〇 |
| 造船業 | 三一、一〇〇 | 增 | 四八、四〇〇 |
| 窯業 | 三一、一〇〇 | 減 | 一〇三、二〇〇 |
| 金屬工業 | 三一、一〇〇 | 減 | 一〇二、四〇〇 |
| 食料品 | 四〇、〇〇〇 | 減 | 一三三、二〇〇 |
| 雜工業 | 五四、〇〇〇 | 減 | 三五、二〇〇 |
| 水產業 | 八、一〇〇 | 減 | 四〇、八〇〇 |
| 農林業 | 九八、〇〇〇 | 減 | 八八、四〇〇 |
| 商業其他 | 四四、三〇〇 | 減 | 二三、六〇〇 |
| 計 | 二、〇一三、八二〇 | 減 | 二、七九八、二五〇 |

# 哈爾取壓迫

哈爾濱取引所支那側理事拘禁問題は北滿支那鎭守使張作相氏の命令にて吉林に拘禁せられ一時取引所及び鐵道の往復を禁じ又株主側の取調べを受けつゝあるより株主は非常に恐慌を來し支那側哈爾取引所の經營は困難となり今後の成行は吉林政府の態度の如何を待ちて交渉をなすべく會見を申込みたるも未だ其期日未定なり【奉天發電】

# 仁取大株主會

新株割當決定

仁川取引所大株主會は既報の如く十一日午後六時より八坂樓に於て開催し大株主の來會者約三十人あり社長の挨拶に先ち仁川板倉仲買委員より仲買人に對する新株割當に就き希望を述べ同氏退席後右に就き社長より増資に關する交渉經過の詳細なる報告あり一株に付き二株割當を決議し午後八時散會後宴に移れり

# 仁取改稱提議

仁川米豆取引所を朝鮮米豆取引所と改稱の件に關し京城改正の議あるが右は今議會に提出さるべき取引所改正の結果取引所の支店設置實施され

する販賣株主の利益に重大關係ある以て大株主會の決議を以て重役會の決議をなさんことを述べ終へて京城側は一株に就き二株を代表して増資の結果株主の利益上にも必要にして且京城側の意見にて既に之を決定せりとて格別の意見なく京城側に於て一株に付き二株割當を決議し午後八時會後宴に移れり

# 京取二課增置

京取市場にては調査、檢査の二課を設くべく計畫せるが之が分掌に付ては相當人物を要し人物選擇の爲に二三週間後れし模樣にて人物選擇を了すれば直に設置すべし

# 鮮銀米穀資金

朝鮮銀行本店十二月中の米穀資金貸出高は當所八十五萬圓に他所十三萬五千八十五圓計九十八萬五千八十五圓にして同月中の回收高八十六萬五千百十四圓にして結局同月末現在貸出高は當所三十二萬五千四百三十圓他所六萬八千五十三圓計三十九萬三千四百八十七圓なり

# 天氷會社採氷

朝鮮天然氷會社採氷地に於ける結氷は八寸乃至一尺に達したるを以て十五日より採氷に着手したるが本年の結氷具合は昨年に比し良好なりと

# 協贊會幹事會

平和博覽會朝鮮協贊會にては十六日午後二時より銀行集會所に於て幹事會を開催し諸般の打合せを爲したり

○日銀賣尻　十四日現在左の如し

| | |
|---|---|
| 發行高 | 一、一九八、三四〇 |
| 正貨準備 | 三五、八三四〇 |
| 保證發行餘力 | [illegible] |
| 貸出高 | 九四、九六五 |

○朝鮮銀行券　十四日現在左の如し

| | |
|---|---|
| 發行高 | 一三二、六二〇、四〇六 |
| 正貨準備 | 四七、六三四、三六八 |
| 限外發行 | 二四、九八六、〇三七 |

○京阪金利　十四日左の如し

| | 東京 | 大阪 |
|---|---|---|
| コール | 三、〇〇 | 二、〇〇 |
| 無條件 | 一、九〇 | 九、〇〇 |
| 翌日物 | 二、五〇 | 一、八〇 |
| 六十日物 / 普通割引步合 | 二、四〇 | 二、五〇 |

# 株式【十六日】

## 現株市場出來值

| 銘柄 | | 前場 今週中 | 來週中 | 後場 今週中 | 來週中 |
|---|---|---|---|---|---|
| 京取 | 寄 | 二〇、〇〇 | 二〇、五〇 | 二〇、六〇 | 二〇、七〇 |
| | 引 | 九、六〇 | 二〇、〇〇 | 九、〇〇 | 二〇、七〇 |
| 仁取 | 寄 | 二五、一〇 | 二五、〇〇 | 二五、〇〇 | … |
| | 引 | 二五、一〇 | … | … | … |
| 鮮銀 | 寄 | 二七、五〇 | … | 二七、五〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 同新 | 寄 | 四〇、〇〇 | … | 四〇、〇〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 殖銀 | 寄 | 三六、一〇 | … | 三六、一〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 同新 | 寄 | 二六、一〇 | … | 二六、一〇 | … |
| | 引 | 二六、五〇 | … | … | … |
| 實銀 | 寄 | 八、五〇 | … | 八、五〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 商銀 | 寄 | 四八、〇〇 | … | 四八、〇〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 同新 | 寄 | 三三、〇〇 | … | 三三、〇〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 漢銀 | 寄 | 三六、〇〇 | … | 三六、〇〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 同新 | 寄 | 八、五〇 | … | 八、五〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 韓銀 | 寄 | 三六、〇〇 | … | 三六、〇〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 東拓 | 寄 | 二四、五〇 | … | 二四、五〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 同新 | 寄 | 二〇、一〇 | … | 二〇、一〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 鮮土 | 寄 | 二一、七〇 | … | 二一、七〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 朝紡 | 寄 | 三一、〇〇 | … | 三一、一〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 滿毛 | 寄 | 一四、七〇 | … | 一四、七〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 京電 | 寄 | 五五、〇〇 | … | 五五、五〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 同新 | 寄 | 四五、〇〇 | … | 四五、〇〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 電興 | 寄 | 六六、一〇 | … | 六六、一〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 朝郵 | 寄 | 三六、〇〇 | … | 三六、〇〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 殖鐵 | 寄 | 八、一〇 | … | 八、一〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 中鐵 | 寄 | 三九、〇〇 | … | 三九、〇〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 滿鐵 | 寄 | 一三〇、〇〇 | … | 一三〇、〇〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 同新 | 寄 | 一四、五〇 | … | 一四、五〇 | … |
| | 引 | … | … | … | … |
| 東亞 | 寄 | … | 三、五〇 | … | 三、一〇 |
| | 引 | … | … | … | … |
| 同新 | 寄 | 八、八〇 | … | … | … |
| | 引 | … | … | … | … |

## 乙の部

| 銘柄 | | 前場 | 後場 |
|---|---|---|---|
| 安取 | 寄 | 三六、五〇 | 三六、六〇 |
| | 引 | 三九、四〇 | 三六、〇〇 |
| 大新 | 寄 | 二三、五〇 | 二三、〇〇 |
| | 引 | … | … |
| 上取 | 寄 | 二二、〇〇 | 二二、〇〇 |
| | 引 | … | … |
| 新東 | 寄 | 一四、〇〇 | 一四、〇〇 |
| | 引 | … | … |

## 短期取引

| 銘柄 | | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 京取 | 前 | 一九、七〇 | 八、〇〇 | 二〇、五〇 | 八、七〇 |
| | 後 | 一八、八〇 | 八、〇〇 | 九、〇〇 | 八、〇〇 |
| 仁取 | 前 | 二五、一〇 | 二五、〇〇 | 二五、〇〇 | 二五、〇〇 |
| | 後 | 二五、〇〇 | … | … | … |
| 大新 | 前 | 二三、五〇 | 二三、五〇 | 二三、五〇 | 二三、〇〇 |
| | 後 | 二三、五〇 | … | … | … |
| 滿毛 | 前 | … | … | … | … |
| | 後 | … | … | … | … |
| 朝紡 | 前 | 三一、〇〇 | 三一、〇〇 | … | … |
| | 後 | … | … | … | … |
| 亞新 | 前 | 八、五〇 | … | … | … |
| | 後 | … | … | … | … |
| 拓新 | 前 | 二〇、〇〇 | … | … | … |
| | 後 | … | … | … | … |
| 安取 | 前 | 三六、〇〇 | 八、〇〇 | 九、〇〇 | 八、四〇 |
| | 後 | 三六、〇〇 | 八、〇〇 | 九、〇〇 | 八、五〇 |

出來高

| | |
|---|---|
| 甲部計 | 二千六百八十枚 |
| 乙部計 | 六千四百八十枚 |
| 短期計 | 二萬九千七百十五枚 |
| 累計 | 八萬四千九百九十枚 |
| 累計 | 十六萬四千九百枚 |

短期日步

| | | |
|---|---|---|
| 京取 | 一、三〇 | 朝紡 | 一、三〇 |
| 仁取 | 一、〇〇 | 亞新 | … |
| 大新 | 二、〇〇 | 拓新 | … |
| 滿毛 | 二、〇〇 | 安取 | 六、〇〇 |

## 東京現株

| 銘柄 | 十六日前場 | 十四日後場 |
|---|---|---|
| 鮮銀 | 二八、五〇〇 | 二八、七〇〇 |
| 同新 | 四〇、〇〇〇 | 四〇、一〇〇 |
| 東拓 | 五三、〇〇〇 | 五八、三〇〇 |
| 同新 | 一三、六〇〇 | 一七、〇〇〇 |
| 滿鐵 | 一七、五〇〇 | 一八、四〇〇 |
| 同新 | 二五、五〇〇 | 二五、〇〇〇 |
| 殖銀 | 五六、三〇〇 | 五六、〇〇〇 |
| 同新 | 一五、八〇〇 | 一六、〇〇〇 |
| 東株 | 一五四、六〇〇 | 一五五、五〇〇 |
| 同新 | 一三二、四〇〇 | 一三三、五〇〇 |
| 連取 | 八二、六〇〇 | 七〇、〇〇〇 |
| 滿毛 | 一五、五〇〇 | 一五、八〇〇 |
| 朝紡 | 二一、六〇〇 | 二〇、九〇〇 |

# 前場は保合

## 仁取獨り高

休日前引尻硬かりし橋先なから内地トシ團引受株の處分方法未だ決定せず引ケ關係を懸念して買物なく各株は先安の模樣を示した狀態の大勢を有するもの入れ物なき譯なり……卽ち京取の短期は九圓七十錢迄の採り引けた狀態を示し後場は前場と押し合ひ採み九十錢に寄り五十錢を高値に二十錢引け一圓に寄り十二圓を高値に十圓七十錢と引け一二十錢高

# 仁川に於ける大株主會にて二株割當に決定せる結果

# 仁取は前夜九圓十錢高

仁取は小十圓方上放れ跡九十五圓の高値を付け引けて三十一圓二十錢又九十五圓寄りと氣崩しに大新は五十錢ヤリ氣崩し安値に五十錢安十九十錢に寄り跡九十五十錢安十九十五錢を示し安值に付けり九十錢と寄り九十錢安に寄り三圓と引けて保合つた

# 後場氣重し

後場は京取短期八圓に寄り七圓九十錢を安値として八圓と引けて一圓十錢が結局八圓五十錢迄戻したが來週一圓十錢方綴落して氣弱狀を呈し仁取も三圓方押し安値は短期八圓八十錢處を採み九圓を高値に七八十錢處と引け三十錢高今週更に八圓九十錢と引け三十錢方引緩り一圓安を示した

# 大阪株式取引所仲買人

OSAKA STOCK EXCHANGE

公債株式定期現物

BROKER. MIZOGUCHI & Co.

電話本局長 一四五〇／一七六〇／一八六八／三九八／三七〇三四

ミ會計用　ゾ電ハニ一四

北濱二丁目　溝口三郎商店

新春活躍の序幕

日の活躍振りや如何新市初立會に三百十七圓の鈔新が寸退尺進日々新高値を見せ三百四十七八圓と躍進しつゝあり株大新も同一步調にて擡進しつゝあり目先の前途を見る採算を度外視せず何ほの業者を見むも採算を度外視せず何の買餘地あり株界の前途益々洋々たり◎照會は地方係へ

# 大阪株式【十六日】

| 銘柄 | 十六日前場寄付 | 十四日後場大引 |
|---|---|---|
| 大株 | 一六四、九〇〇 | 一六五、五〇〇 |
| 同新 | 一三三、一〇〇 | 一三四、三〇〇 |
| 郵船 | 一三三、九〇〇 | 一三三、五〇〇 |
| 同新 | … | … |
| 商船 | 四九、一〇〇 | 五〇、三〇〇 |
| 同新 | … | … |
| 鐘紡 | 三五三、〇〇〇 | 三五一、三〇〇 |
| 同新 | 三四七、六〇〇 | 三四九、四〇〇 |
| 東紡 | 一三五、五〇〇 | 一三五、五〇〇 |

| 銘柄 | 十六日前場大引 | 十六日後場寄付 |
|---|---|---|
| 大株 | 一六二、五〇〇 | 一六〇、九〇〇 |
| 同新 | 一三一、〇〇〇 | 一三〇、七〇〇 |
| 郵船 | 一三一、二〇〇 | 一三〇、〇〇〇 |
| 同新 | … | … |
| 商船 | 五九、一〇〇 | 五八、九〇〇 |
| 同新 | … | … |
| 鐘紡 | 三四九、六〇〇 | 三四七、〇〇〇 |
| 同新 | 三四三、一〇〇 | 三四一、六〇〇 |
| 東紡 | 一三三、五〇〇 | 一三二、五〇〇 |

## 大阪延取引

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| ○十六日前場 | | |
| 大新 | 一三一、〇〇〇 | 一二九、四〇〇 |
| 鐘新 | 三四七、五〇〇 | 三四三、〇〇〇 |
| 天取 | 七四、二〇〇 | 七三、〇〇〇 |
| ○十六日後場 | | |
| 大新 | 一二七、八〇〇 | … |
| 鐘新 | 三四〇、五〇〇 | … |
| 天取 | 七二、一〇〇 | … |

## 安東株式

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| ○十四日後場 安取先當 | 四〇、〇〇 | 四一、〇〇 |
| ○十六日前場 安取先當 | 四一、三〇 | 四〇、七〇 |

# 京取の強弱

## シ團肩替りの成行次第

京取はシ團引受株の一部が百二十圓にて肩替りされ東京に向け荷爲替を組まれたといふので人氣は噴び百十七圓に奔騰したが荷爲替を組むと同時に裏に廻つて賣拔けたといふ噂が立つて人氣は忽ち挫折百十圓臺を割り茲低迷の裡に保合つて居る然し先の強弱は殘餘の一萬三千株の處分方法如何に繋かつて居る若し一部仲買人の主張するが如く各店が爭分することになればそれだけ浮動株が激增することゝなり二三圓の利が乘れば直ちに賣放たるゝ恐れあり京取として利が乘らなくとも京信の新株が一株半付いて居るので京取は短期に買騰いで京信のみ取らうとする手筋が現はるゝに至るべきを以て京取が暴落するのは理の當然で延いて京信の人氣にも影響し新株の權利も剝落するだらうと悲觀されて居るが之れに反して若し一萬三千株が纏まつて内地の資本家に肩替りさるれば京城なく京信の資本家の勢力が内地の資本で行はるゝこととなり金融過迫を授くる譯であり所詮一度は賣出さるゝ性質のものであるが一萬以上も一手に引受くる程のものは二三圓位の利乘りで直ちに賣放すことは絶對にないものと見て宜しく又それが思惑であるとすれば其の上更に買增しても株價の維持を圖るべきを以て相場は當然上ものであるとされる果して如何なる形式に依つてシ團が解散さるゝかは興味を以て待たれつゝあり

# 仁取再び奔騰

仁取は昨夜仁川に於ける大株主大會に於いて新株割當方法は二株宛と決定せるを以て……

# 一筆啓上

片々子

▼京取の強弱は眼先シ團解体の方法如何に繋つて居りそれだけシ團の解體方法は愼重の考慮を要すること▼存候

▼京取が暴落しやうが京信の新株プレミアムが剝げやうがそんなことはどうでも宜しいさと言ふなら須らく解散を急ぎなされと申したい候▼シ團を繼續して居ることが信託會社の苦痛には相違なからんも苦痛を招來するやも計られず候▼失敬ながら今の仲買に五百株宛引受けてそれを京取の爲め維持し且つ我物たる京信の新株を拂込み得る餘裕のある者が果して幾人あるか心細きものに候

定し大の安心を示して強氣の安心賈となり一氣に小十圓方の奔騰を演じて前高値に顏合せたが恐く二株と見て新株は少くとも百二十圓には生るゝものと見られ三百二十圓迄は賣餘地ありと云はれ一旦後大關門を突破すれば其の餘勢で一氣に二十圓處を持つて行くかも判らんと

# 大阪株式現物取引所特約店
# 京城現株取引所仲買人
# 新田耕市商店

京城黃金町二丁目市場構内
電話長五七〇番・一九六番

# 安取保合ふ

安取は主力筋の退陣と共に三十八圓處に保合つたが今一歩突込んだ處は買物が潜んで居るものと見られ久しく勞々漫然たる旗賞は禁物である將來は未だ高いものと云はれながらも何分四十圓台乘り後の業績が果して現在に三倍するか否か臆客を明けて見ねば判らぬことであり未だ其の落着となるべき數字を得難きことは一面値を顧鮮さるゝ所以である

# 京城株式現物組合員
# 有價證券現物賣買
株式 擔保金融 越後屋商會
京城明治町二丁目
電話長三七四番
振替京城五〇一八番

# 米況【十六日】

## 仁川期米

### 前場不勢

休日前は阪地の七十錢高を見て打止しが引跡阪地の止め安と氣配の安移りに今朝は人氣を挫かれ立會へば當すは中二十八圓三十錢と五十五丁安に始めかは先達に寄付きたり

△第二節 大阪寄三十六圓二十六錢の安移りにて常出來ず中八圓丁度よ二十六丁安に寄割れの三十圓九十錢と

### 中二十八圓三十錢と五十五丁安

### 七圓九十五錢と慘落

△第三節 大阪二節二十七錢の落付き模樣に當出來さるも中八圓丁度より四〇錢と小戻せしかは八十錢に始め七十七錢と下押せしも忽ち八十錢と縮り引

△第四節 大阪跡三十錢臺の小戻しに當出來さるも中十五錢と小戻しせしかは先十六錢より忽ち一圓丁度と突賦け戻り待ちの賣物に九十六錢を採合ひ八十八錢と引

△第五節 當出來ず中十五錢より一二錢を持合ひしかは先八十七錢九十三錢と縮に引二錢と落着きり

△第六節 當丸ト投け物に丸マ買向ひて二十七圓丁度と始めしが中限け出來ず先九十二錢より三錢と一步縮りしも金太の賣物に九錢と押して大引せり

## 後場動かず

△第一節 常中出來ず大阪後寄三十錢と小高移りなりしも先六圓三十七錢と同事に寄付たり

△第二節 常中出來ず大阪の跡高に先九十錢より一圓〇三錢と撥ぎしも買物續かず忽ち寄割れ九十八錢とに制込み引公定一圓丁度

△第三節 當中出來ず中十七錢の寄止め先九十七錢より五錢と押し六錢引公定九十六錢

△第四節 常中出來ず先九十七錢より九十錢引公定九十錢

| | 前場 | | 後場 |
|---|---|---|---|
| ○十六日 寄付 | 三〇、〇九〇 | | |
| 止值 | 三〇、九〇〇 | | |
| 高值 | 三〇、九〇〇 | | |
| 安值 | 二〇、七〇〇 | | |
| 前場公定值 | | ▲後場公定值 | |
| 一節 | 三〇、八〇〇 | | 三一、〇〇六 |
| 二節 | 三〇、八〇〇 | | 三一、〇〇六 |
| 三節 | 三〇、九六〇 | | 三一、〇〇九 |
| 四節 | 三〇、九〇〇 | | 三一、〇〇六 |
| 五節 | 二〇、九〇〇 | | 三一、〇〇六 |
| 六節 | 二〇、九一〇 | | 三一、〇〇九 |

| | |
|---|---|
| 當限 | 二一、七、九二三 |
| 中限 | 三〇、八三一 |
| 先限 | 二〇、九九 |
| 取引高 | 二千九百石 / 一萬七千石 / 七千二百石 |
| 出來高 | 七萬七千三百石 |
| 累計 | 一六八、二五三〇石 |

## 賣買差引殘

| 丸ト | 一、〇〇〇 |
|---|---|
| 丸福 | 一、一〇〇 |
| 丸ウ | 三、〇〇〇 |
| 金太 | 五〇〇 |
| 入市 | 六、〇〇〇 |
| 三引 | 二、一〇〇 |
| 丸一 | 一、八〇〇 |
| 丸北 | 一、二〇〇 |
| スキ丸 | 六〇〇 |
| 丸龍 | 三、〇〇〇 |
| 一 | 一、〇〇〇 |
| 金裕 | 一、〇〇〇 |
| 丸合 | 一、〇〇〇 |

| 丸イ | 三、〇〇〇 |
|---|---|
| 角ナ | 二、〇〇〇 |
| 丸マ | 一二、五〇〇 |
| 丸カ | 七、〇〇〇 |
| 力 | 二、五〇〇 |
| 山布 | 三〇〇 |
| 丸吉 | 一、一〇〇 |
| 山一 | 八〇〇 |
| 丸ノ | 一、四〇〇 |
| 山リ | 五〇〇 |
| い | 二〇〇 |

# 弱氣の觀測

客年末より定期の形勢は先高人氣旺盛にして余程上潮買ひを敢行しつゝありと雖も大上にまで到りたる一限の地調を見れば結局下押し相場となり當限に廻りて更に底落を爲せし如きは大に注目を要すべし故目ある先限の時代に於ては兎角買氣に遡り易き振合ひあるに拘らず期近に廻ると間ひて買方の氣力衰退の傾きあるは畢竟受米問題の警戒にして米價實勢の回復は尚容易ならぬに加へて殊に外米は輸入著しく增加せるのみならず最近約洲米の如き三斗九圓五十錢乃至十圓の十萬石の買約を爲せりとか又米國處といひ其他の外米も各本國の物價低落に伴ひて價格低廉を告げ我が内地米を益々脅威せんとする形勢あるなど此處安物買ひに鼻を落さるゝ程買方の注意肝用なりと說く弱氣もありと

十圓二十錢見當にて仁川署の三十六七十錢處の採算に當りて比較的下落りの狀態にあり殊に匡正を控へて斯かる根堅き處あるは要するに中農以上の財政狀態が一般に潤澤せられし結果となる程の手綱を放たんとする痛みを感じ居らざると中農以下の持米が出來秋に於て値惜れに賣急きたる結果にして眼先は在米先れに採算難しとする凶作況の米價としては農家の態度如何に係に潤されしも歩く殊に内地取引の不振のして集散市場の在米減少を示し產地高と賣行きの不良に久しく油斷買控へを爲せる丈近く崇りを引いて賃銀は二十錢とて買急きも餘儀なくせらるゝ時期到來すへしと

# 米界餘聞

昨冬政府の所有米拂下げが一つきとなつた相場は中々病性根が悪いと見へて一向直氣のみでなくて買方抑きのがらみでなくて買方の色々策動を擁らしてなる買手がれすする程が重くなるずがれにはすればそれが御覽ある▲弱氣には第二回豫想より二百萬石も減少の賈收額を發表されてさへ尻に目藥と云ふ調子で過ごす相場だものいくら買方が焦つて注射をしたからとてそう手輕く直れる道理がない▲殊に最近神戸の濱にたやらドウかは疑問だが肺病患者見を見ると結局買方は仲買組合ひが要望しだと云ふ新株割當て問題と等しく骨折り損の疲勞れ儲けと云ふ事に終ればよいが▲其れは兎に角我も株主が仲買を余然の門外漢に取扱ふのは餘り酷過ぎるとコボして居るのも尤な次第魚心あれば水心の譬へじやないが仲買の胸三寸で今後に於ける株主の浮沈に影響する事にならねばよいか

# 京城穀物

## 前場延取引

### 玄米

現物の無氣力と定期の安移りを受けて當延氣配も次第弱りの形にて今朝は二月中限三十一圓十錢一本限りにて同末限も三十一圓十錢と押し次で新三月中限の發會に移りしか一般の賣氣ひ見迄りの折柄にて賣買氣乘らず三十一圓二十錢と始め十五錢と逦落内打止め

### 步み

| | |
|---|---|
| 二月中限 | 三〇、八〇算定 |
| 二月末限 | 三〇、一〇〇算定 |
| 三月中限 | 三一、〇〇 |
| 出來高 | 一、二〇〇石 |

### 大豆

買人難出廻り薄の爲め持合唱へにて市況閑散を續け氣配も金郊汗浦仁川渡十五圓二十錢前後の逦日焦付の狀態なり

### 正米現物

天候の先良きにて新規延賣

▲中村氏の招宴　仁川取引所商場主任の中村五郎氏は今回京取市場仲買人の許可を得て營業開始すべき由にて取引所を退社せしが所員及諸新聞記者を東洋軒に招待して盛大なる別宴を張れり

# 産地正米添す

定期は阪地安に牽制されてヂリヂリ出廻りて下溜りつゝあり今日は安の步調を示せるも產地正米は依然出廻りに溯を告げて下溜りつゝあり今日の朝鮮現物情報氣配によれは汽車乘り三十圓二十錢處見當にて仁川署の三十

# 中限の慘落

先限は崩報の如く買方に有力者の賈振れ多きと阪地安の御正米の手堅き結果下溜り買方も四年氣に三十一圓四十錢處より崩れた者が出した。つゝありと雖も中限は買方の骨抜きに呼び正米との採算も賬はず投退かんなどの聲あり崩し御正米も古米先れに益々受米筋の忌避を遂込み昨年の二十七圓八十錢處より遂に休日前より百丁安の處へ古米先れに益々受米筋の忌避を遂込み昨年の

# 四百三四十丁の慘落

## 納會より落を演じ買方慘憺たり

| 仁川正米 | |
|---|---|
| 精白 | 移出商談の不振と市中賣行きの鈍狀なから小賣値の現狀維持に卸値又た下溜り三十五圓五十錢より七十錢處を持合ひの姿なり |

正米も又た其後を逐はん傾向なり二厘在來種七錢八厘の下押しを見せ見當の氣合みにて穀の如き改良種八錢……（仁川）

## 釜山正米

定期は益不勢の傾きありと雖も産地高の關係上其反響鈍く三等合格三十圓五六十錢地摺玄米二十六圓七八十錢叔八錢四五厘見當を唱へ前日より二三十錢方の小强みなり

## 群山正米

大阪期米安に買方漸次下押となり優北三等穀良三十一圓三十錢同神力三十圓八十錢處にて三千五百叺の商内ありたり（十六日）

大豆は正米歡弱に買方見送り弱保合の十四圓二十錢處にて百五十叺の商内あり

## 大阪正米低落

大阪期米不勢にて今午前中の大阪氣配は内地正米不勢にて今午前中の大阪氣配は六十錢方の低落を報せり

一月末限三十圓三十五錢二月中限三十圓六十錢同末限三十圓九十五錢三月中限一圓十五錢現物五十錢安（十六日）

仁川米豆取引所仲買人

# 吉金仲買店

電話長七三番・八六四番・五番

○十六日前場

## 大阪期米

| | 十六日前場先限 | 十六日後場先限 |
|---|---|---|
| 寄付 | 三五、三九 | 三五、五〇 |
| 二節 | 三五、六一 | … |
| 三節 | 三五、五〇 | … |
| 四節 | 三五、三九 | … |
| 五節 | … | … |

## 東京期米

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 十六日 寄付 | 三五、九〇 | 三五、九一 |
| 二節 | 三六、一〇 | 三六、〇七 |
| 三節 | 三六、二〇 | 三六、一九 |
| 四節 | 三六、二六 | 三五、五九 |
| 中寄 | 三六、二七 | 三五、三七 |
| 止め | 三六、三八 | 三五、一 |
| 當寄 | 三六、三一 | 三六、三九 |

[illegible]

# 演藝案内

## 大正館

松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店　櫻井町電話八七三

當る一月十三日より特撰映畫提供

文部省推薦「ドーヴァー」流行劇

### ▲大活劇　山を拔く力　全五卷

### ▲新派悲劇　光に立つ女　全五卷

### ▲怪奇談　牡丹燈籠　全八卷

### ▲喜活劇　チャップリンの男性　全二卷

## 京龍館

株式會社日活聯盟　電話三一番

## 喜樂館

日活直營　京城本町一丁目　電話五九七番

## 中央館

永樂町一丁目　電話三〇一番

### 血の力　全五卷

### 淚の母　全五卷

### 宇都宮釣天井　全五卷

### 雲間の月　全四卷

## 浪花座

本町五丁目

### 快男兒　全五卷

### 俠客と力士

### 忠僕直助

## 京城劇場

本町

當る一月十四日より松旭齋天勝一行

## 黃金館

黃金町電話二六三七

### 惱める胡蝶　全五卷

### 十三の秘密　全六卷

### マグダ　全五卷

## 浪花館

明治町電話二六〇番

### 橘ノ圓來演

## 壽館

電話七八五番　一月十五日ヨリ

### オペラハウス

# 京日案内

### 玉突

### 株券

### 給仕

### 募集

### 賣地

### 入用

### 古本

### 毛皮

### 賴母子

### 雇女

### 帳場

### 電話

### 讓店

### 看護

### 貸家


# 珍書

東京下谷金杉下町十一　金港堂

# 結核專門　古賀病院

九州線二田代驛ヨリ四丁　電話鳥栖五十番

# 職業

特約店募集　友榮商店　大阪西區九條通四丁目

# 好機勿逸

前途有望　絕對的　安心買

京取株　現株　推獎ス

株式現物問屋　花田辰次郎商店

京城黃金町三ノ一九一　電話一七三八番

今が買時

# 貨殖本位

有價證券賣買信託

開業御披露

京城本町二丁目

京城商事證券信託商會

週報

確實親切

# 痔疾專門

京城久枝肛門病院

京城明治町二ノ三三　電話二〇二番

# 浮草 (155)

入江新八　守田早苗畫

櫻咲く頃（二）

道代の顔には急に沈鬱な色が現はれて來た。さうして無口になつた。机に向つた儘、何か書き始めた。自分の負擔してゐる用事丈けはキチンキチンとやつたが、その他には無駄な時間を少しも費すやうなことをしなかつた。

此道代の態度を見ると、宮崎は一層心が緊張して來た。

『あなたは、物を書き始めたんですか？』

と訊いた。

『えゝ、私も何かしなくちやなりません。何んなものが出來るか知れないけれども、兎に角一生懸命です

わ』

其處で宮崎は、何も斯うしては居られないといふ氣が一層強まつた。いよ〳〵自分も一つの作を完成しなければならない。それに就ての題材それに就ての色々の取扱方、……そんなものに對しての彼の下ごしらへが大變だつた。彼は大凡その腹をこしらへたけれども、果して、價値これが小說としての構想として價値あるものか、不安でたまらなかつた。道代にこれを相談しやうかと思つたけれども、もう道代は自分の仕事に夢中になつてゐるので、さうすることも出來なかつた、またさうすることは彼としては心に忍びなかつたそれで彼はケー氏を訪ふて先生の是正を仰がうと思つて或日先生を訪ねて行つた。

まだ何の相談をもしない中に、ケー先生は斯う云つて訊いた。

『今日は道代さんは來ないかね。どうしてお出でだね』

『道代ですか、先日先生にお目に掛つて、何んだか大變勇氣が出て來たつて云つてゐましたが、その隠ですか、何か家に引籠つて書いてゐます……』

さう答へた。

『さうかね、そりや好い。君、あの婦人は大したもんだよ。婦人の前で餘り褒めては不可ないと思つて僕は好加減にして置いたんだが、實は、あの人の書いたものを見て僕は驚いた。一種恐るべき才能を持つてゐる婦人だね』

『さうですか。そんなに先生のお褒めになるやうな好いところがありますのですか？』

『あるよ。天才と云つては少し過賞かも知れないが、兎に角他の婦人連の企及し難い鋭い感覺を持つた婦人だね、普通の女流作家によくある官能描寫のやうな種類とはまた全く別なものだね、それに非常に大膽で率直な所がエライよ。文章も獨特な所があるし……何んにしても非常に有望だよ。どうして、あれ位の才能を持ち乍ら、今迄何も書かなかつたんだね？』

『さうですか。私も一寸啓けるとは思つてゐましたが、そんなに才能なんていふ程ぢやないと思ひました……常人はテンデまだ自分の才分なとは分らないんですから……』

『君は酷く道代さんを安つぽく思つてゐるやうだが、あれ位の才分がある人に自己の才能が分らないことはないよ。他のものを讀んで直に優れてゐるかゐないか分るぢやないか。自分をそれに比較すれば自分は當然分るさ』

『さうでせうか』と宮崎は云つた。

『さうさ。君は、あの短篇を見たのかね。讀んで見たまへ。君だつて驚くだらう』

さう云つてケー氏が宮崎の前に置いた道代の原稿を彼は手に取つて見た時に、まだ一度も見たことのないものであつたので、彼は不思議に思ひつゝ讀んで行つた。さうして、その題材が平凡の月の夜の戀の思ひ出であることを知ると、彼はその文章の好惡などは、もう判別もつかない位驚嘆してゐた。彼の手はぶる〳〵震へてゐた。

『どうだね、素敵だらう。君にそれ位のことが書けるかい』

ケー氏の斯う云つた言葉は、彼の頭上に萬斤の鐵槌が下されたやうに思はれた。

宮崎は全身を嫉妬の思ひに燃やし乍ら、而も道代を思ふ情は愈〻強くなつてゐた。

## 俳句　内藤鳴雪選

### 初刷

○成勢よく初刷り飛んで來りけり　京城　掛奇飾

○汗かくや裸体になりて初刷りす　昌原　能川村潮　道夫

○初刷を打ちかざしたる火桶かな　大阪　不老

○初刷りの一枚落ちし玄關かな　京城　墨部他山之石

○初刷やちとせを祝ふ千萬字　京城　石川　隣洲

○初刷の第一頁ぞたふとかり　京城　吉澤　帝史

○富士染めて昇る日の下に初刷す　昌原　安非雁来紅

○初刷の題字明るし君が春　龍山　中山　窓月

○太洋の波も立てしと初刷す　昌原　村瀬　芳柳

○初刷や孤村のこゝに初便り　龍山　中山　初音

○初刷にらしきものや文字の香　京城　眞矢　紅洋

○初刷に己が句も見る嬉しさよ　京城　稲毛　榮

○初刷や普天率土果までも　清州　波多　僖升

○初刷や工場は更けて天に星　京城　小村　百姓

○初刷や守々皆をを煽げ行く　京城　山口　蝸牛

○初刷やその言の葉もゆたかにて　龍山　中村　桃井

○初刷と箸なげ立つや子供まで　成南　猥野　化鶴

## 土曜會句集　（一、一、一四）

福壽草

○老松の根元に咲きぬ福壽草　一葉

○福壽草裏庭の木に小鳥啼く　柳平

○福壽草後宮の庭の眞砂かな　小水

○臨床の古銅と並ぶ福壽草　丸樂天

○上絵師の窓の日ざしや福壽草　淺子

○溫突の隅に咲きけり福壽草　幾草

○骨牌飛んで母福壽草を仕舞ひ　幾駿

○福壽草雛に賂く小松原　盤花

○海に臨む丘ところ〴〵福壽草　福草

## 川柳　井上劍花坊撰

蛇

○蛇が出ていやな男に取り縋り　厚昌　斗革

○蛇遣ひとは知らずして袖を引き　済州　笠坊

○翌くる朝同じで蹈く山吹　鳥致院　光鰻

○美くしい女で蛇の心なり　本町　露

○草中に紅一點の蛇いち　仁川　右大臣

○蛇酒をのまして娘無理で　仁川　磐梯

○蛇よりもいやな男の子を孕み　元山　江戲生

○蛇の方も女の悲鳴聞いて逃げ　本町　沈殿子

○松茸を探しあぐんで蛇に逢ひ　花洞　柳蛙

○地をたゝく盲の杖に蛇は逃げ　大邱　徳磨

○宵大將餓鬼大將にさいなまれ　京城　寶六

○生きたのを首捲にする蛇遣ひ

▲急告　仁川吐焔、龍山南右門の兩氏至急住所本名を知らせて戴きたい（係）

## 川柳募集

課題　『男盛り』『足袋』
撰者　井上劍花坊先生
賞金　天位寺圓
締切　一月二十五日
注意　各題一人五句用紙は葉書宛名は京城日報社文藝係

▲私は久しく永續性の喘息で苦しんで居るものですが、何卒物理療法で救つて戴けませうか（龍山佐藤潜治）▲喘息の根治は難事ですが優性氣管支加答兒で喘息症狀を呈してゐるのなれば一時的快癒は出來ます（係）▲カード式練習用から私の眼は日下市内黄金町四丁目金子質屋の附近に開業してゐます先に歯を（係）▲鹿兒島縣人……お譲り下さる方はありませんか（太平通二の九四江口）▲……

▲（同縣人織田）誰方か寫眞暗箱キャビネ型附屬品一切お讓り下さる方はありませんか（太平通二の九四江口）▲……本邦國本銀町四の九法律新聞社ですが備京城明治町二丁目東亞法政新聞といふのもあります（係）▲仁川宮町小谷茂次郎君もう大概にして改心の上妻子を養つてやつては如何君の留守中家族の悲慘な生活には實際同情するぞ（友人總代）▲依賴生に答へます一度本人をよこして下さい御相談の上で（南大門通菅本常支店）▲不案内女へ、妾は南山町附近ではありませんが近くにゐるものです和服の仕立物なら何でも一通りは心得てゐます御住所をお知らせ下さい（漢水洞一三〇の住人）▲不案内女さまへ、妾は大和町一の二一番地に住んでゐます仕立物なら何でもお持參下さい（一愛讀者）▲名前を變へたいと思ひますがどういふ風にすれば良いでせうか（エッチ生）▲相撲に關する月刊雜誌の發行所を問ふ（角力狂）▲國技は東京本所區緑町一相撲通信社相撲雜誌は東京本所千歳町五五角道發行相撲世界は東京京橋築地一の二五社で發行してゐます（係）


# ミシナ齒科醫院

院主　ドクトル三品敬吉
明治町取引所南隣角


## 新刊紹介

▲握手（一月號）靜岡市五番町角其社特價五十錢▲純正美術（一月號）東京麹町區下二番町一四其社價十二錢▲東北實業評論（一月號）青森縣三戶郡八戶町大字十三日町二二其社價二十錢▲日東タイムス（創刊號）寸鐵的警句を以て總ゆる記事を小紙面に要約せしパンフレットなり大阪日東タイムス社マーゲン本舗價一年一圓▲家庭教育（一月號）京城總督府內務學務課內其會價二十錢▲愛知縣商品陳列所報告　名古屋市中區戶前町愛知縣商品陳列所價五錢▲ゼ、イースターン、ブッディスト（十一月號）京都室町頭大谷大學圖書館內東方佛教協會價一圓▲婦女新聞（週刊）東京淀橋角筈九三其社價十二錢▲實用英語（一月號）東京神田小川町一甲實用出版社價三十錢


# 龍山齒科醫院

龍山元町二丁目
齒科醫學士　外（ッ＝）圭三
日齒院長


## 通信戰譜（五九）

聯珠内先勝　高岡　可敗（鎭南浦）　高橋　栄玄

（盤面図）

△廿二の後「いろは」の四追勝

栄玄評

△黒七迄適法、九は十一に打ちて良し、△十三、十九の呼珠力有りと言ふべし△十四は十八に打つも面白からん


# りん病 ばい毒

講合藥

◎淋病藥王樂は治療ごし梅毒藥王藥は驅梅内服藥ごし醫藥學上最も有効と確定し歐米醫科大學帝國醫科大學病院等にて賞揚配劑せる高價藥なることを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は百圓進呈あらゆる治療をなすも効なき患者は兎に角一分析料を請求あれ。

# 心臓病

講合藥

◎顏色蒼白、眼瞼の血色漸次薄らぎ、少しく過激の運動をしても忽ち動悸昂進するのは心臓病であるを打捨て置けは危險である、斯る徴候の方は有田ドラッグに御相談あれ◎本劑は服用五日目に動悸を和げ、呼吸を容易ならしめ、便通をよくし、吃驚を止め、血液の循環を容易ならしめ、漸次回復期に向はしむ。

# 胃腸病

講合藥

◎胃腸病には種々の病症がある、一藥を以て總ての胃腸病を治癒せしむることは不可能である、故に商會は種々研究の結果、胃腸病藥拾六方劑を調製し、各種の病症に適する藥劑を提供します殊に一號胃腸劑には時價一磅百二十圓の高貴藥を主藥として配劑せることを保證す。何人にても分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる方には分析料金百圓進呈す。……一患に一劑を試みられよ。

製劑者　東京　大阪　有田音松

發賣元　有田ドラッグ　東京日本橋通四丁目　大阪三休橋北詰〈心齋橋筋南〉

京城南大門外電車通　朝鮮專賣所　有田ドラッグ　長電話二五七〇七◎振替京城四六〇七
京城黄金町電車通　京城鍾路十字街

鮮滿專賣所
龍山三角地　木浦本町三丁目　鎭南浦榮町　成興本町三丁目　全州高砂町　安東縣四番町　大連若狹町角　釜山大廳町一丁目　元山本町三丁目　仁川宮町　馬山都町　羅南生駒町　平壤大和町　光州本町　清津北星町　晉州大安町　群山東町　甘浦　撫順　奉天　四平街　其他

有田ドラッグ

全國到る所に專賣所あり　有田ドラッグ專賣所にて御買取あれ

# 喘息 ぜんそく

講合藥　五圓

◎喘息は餘所の見る目も氣の毒な程苦しい病であるが何に頑固の喘息でも本劑を服用すれば三日目より氣管支の狹窄を治し呼吸の困難を和げ氣管にひつかゝる粘稠なる分泌物を排除して快方に向はしむ故に速服すれば喘息を拭ふやうに除き得る最新良藥である、論より證據、現に數年間種々治療しても治らぬ患者が、一週間服用したのみで治つたので一家大喜びで禮に來る者がある。

# 腦病 神經衰弱

講合藥　五圓

◎腦病は恐るべき病である食事中にコロリと死だり、入浴中に死ぬる者もある、腦充血、腦溢血等はそれで、實に危險極まる病である、元來腦は精神の集まる處で人體中最も大切であるだから腦が健全でなければ何事に從事しても成功する能はず遂に失敗者となり一世を不遇に畢らねばならぬ。本劑は服用二日目に腦の痛みを止め精神を爽快ならしめ漸次快方に向はしむ

# はいびやう ろうまく

講合藥　五十圓・特分十四日

◎本劑の主藥は治肺劑として最有効と確認せられ歐米各國の大病院は云ふに及ばず我醫科大學病院等に於て賞揚配劑しつゝある內務省衛生試驗所の嚴封せる治肺特効藥なる事を保證す若し此證言に違へる事を發見せる方へは分析料として百圓進呈す。本劑は服用三日目より咳を鎭め食慾を進め熱を去り盜汗を防ぎ腦を靜て安眠せしむ

他の藥店に販賣を許さず

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ



# 理想的の養毛美髮料

毛髪を漆黑且艶麗ならしむる

小平理學博士推奬　冷壓製頭髪用純椿油

冷壓純粹　ミツワ椿油（みつわ・つばきあぶら）

ミツワ椿油は他の椿油と製造法を異にして、優秀なる左の特徴を有する本邦人の毛髪の衞生と美髪とに最も適せるものである。

冷壓法　絶對に加熱せず、强力なる壓搾機で搾取されてゐる。

純粹　些の混合物なく、搾取せるまゝの純粹である。

滲透性　毛髪の組織によく浸み、發育を助けて、赤毛白毛又は折毛裂毛になり易き變ひを除く。

不乾性　容易に乾かざる故に常に濡羽色の漆黑を保つ。夫故に本品は理想的の頭髪油として推奬されてゐる。

定價　大壜金壹圓四拾錢　中壜金八拾錢　小壜金四拾五錢　內地以外は関稅運賃を加ふ

（現品縮寫圖）

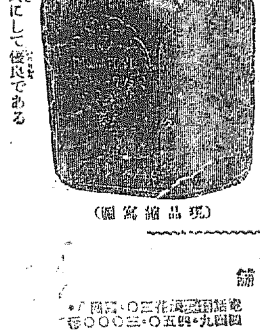
冷壓純粹なるミツワ椿油を基礎として精製し馥郁溫雅の花香を配合し紳士用束髪用に適せる

煉香油　ミツワポマード

鑛物性の油のみを以て製造せる毛髪油は、毛髪を赤くするのみならず、折毛裂毛を生ずる怖れがある、ミツワポマードは、毛髪油として最良の冷壓純粹のミツワ椿油を基礎として精製せる左の特徴ある理想的の煉香油である。

一、馥郁高雅の芳香を有して快感を與へる。
一、墨口が廣いので櫛の齒の出入が自由である。
一、鑛物性の油のみを以て精製せるポマードとは全く品質を異にして優良である

定價　壜入金七拾錢



（現品縮寫圖）

ミツワ石鹸本舗

丸見屋商店　東京市日本橋區馬喰町四丁目　振替貯金口座東京七一一〇番　電話浪花三〇四八・四五九・五〇〇〇番



GENUINE COLD-PRESSED

MITSUWA SESAME OIL

品質優良にして香味卓絶、消化吸收容易なる理想的食料油

小平理學博士推奬　滋養食料用

冷壓純粹　ミツワ白胡麻油（みつわ・ごまのあぶら）

定價　壹升鑵入金壹圓參拾錢　壹封度壜入金四十錢

試驗成績報告

（試驗成績表）

冷壓製ミツワ白胡麻油は、精製せる白胡麻の種子を、完全な冷壓法の裝置で搾取したものである、香味は頗る佳良で且つ消化吸收極めて容易で、食料油として最も完全なもので、品質優良滋養價甚だ多く、植物性脂肪の攝取から營養の完全を期するには、このミツワ白胡麻油が最良の好適品である。

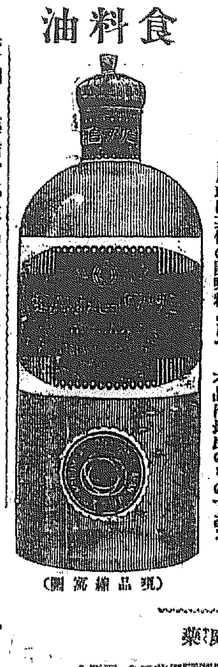
天ぷらの揚油に就て

天ぷらは甘いが、食べた後で胃腸を害するから困ると云ふ人があるが、これは其油がよく消化吸收されないで、胃腸を害するからである、到底も他の油で揚げたもの〻及ばぬ甘さを具へてゐる、そして、到底も他の油で揚げたもの〻及ばぬ甘さを具へてゐる、その上決して胃腸を害することなく、曖氣が出たり又は下痢したりすることは更にない、これは全くミツワ白胡麻油の品質が絶對的純良で、容易に消化吸收せられるからである、それ故天ぷら用サラダ用或は其他の調味料として、本品は最良のものである。

天ぷら用　サラダ用　調味用

食料油

賣捌―藥舖、化粧品店、和洋酒食料品店、雜貨店



（現品縮寫圖）

ミツワ石鹸　ミツワ家庭藥

丸見屋商店　東京市日本橋區馬喰町四丁目　振替貯金口座東京七一一〇番　電話浪花三〇四八・四五九・五〇〇〇番


## 木浦歳末金融

木浦十二月中の木浦金融概況に就ては全然金融收縮のものさへありて地米界の好勝に加ふる納税期に際し前年の四倍以内外に達せる出廻の關係上資金の需要多く勞力も一時重要なるも之に對して各銀行の融通は少くして殊に歳末に於ては年末の金融繁忙に陥りたるも結局前年末に比し……

大豆十三萬二千……に玄米三等一千五百四十五叺、白米一等百九叺、……

玄米……兵……のみにて到底時代に伴ふ教育の普及しめ文興に私立普通學校を設立するが……

……寄月米穀檢査高

……警察部員寒稽古

……年十二月中の退去……